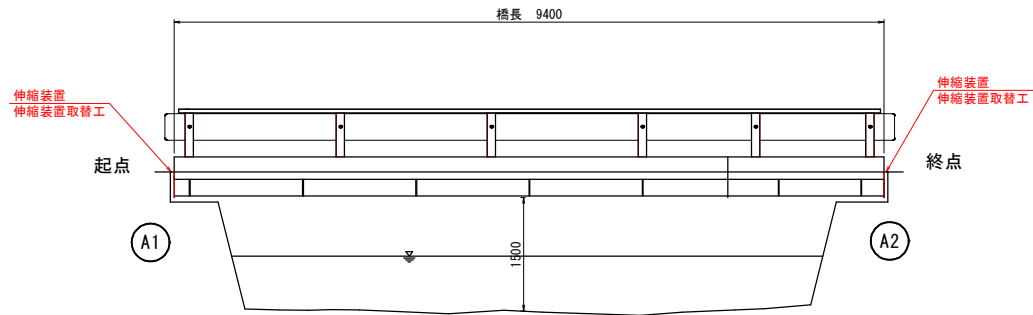
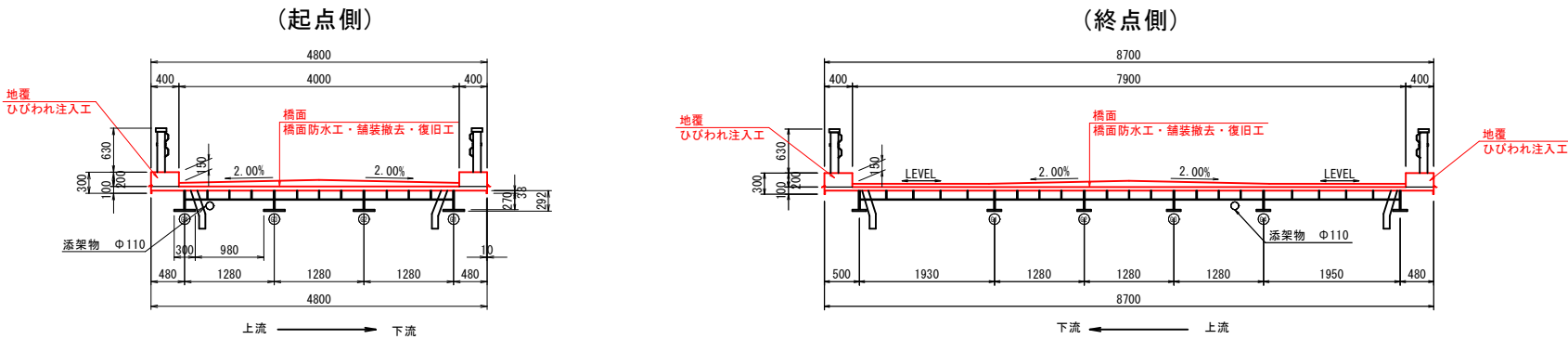


観音寺3号橋 橋梁補修一般図

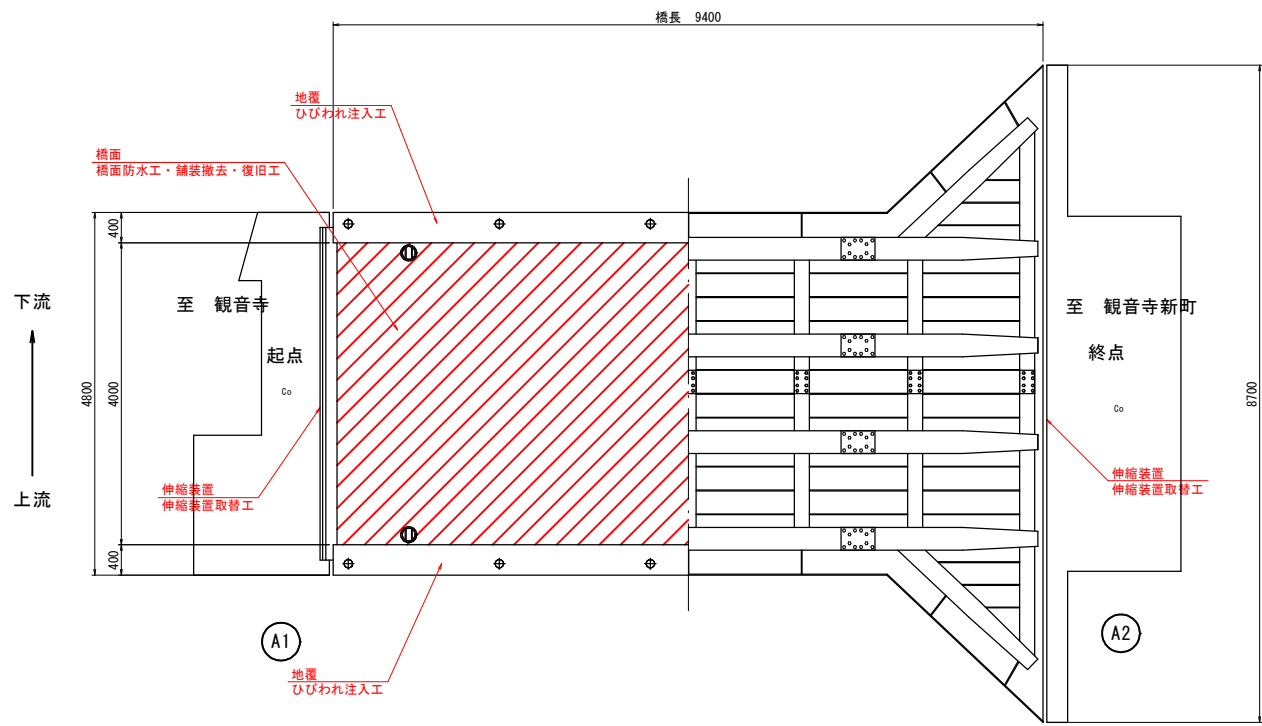
側面図 (A1出力) S=1:50
(A3出力) S=1:100



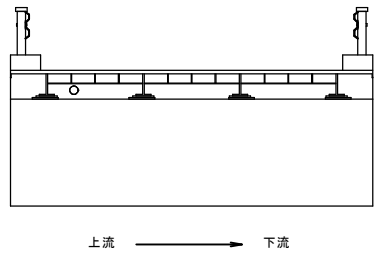
断面図 (A1出力) S=1:50
(A3出力) S=1:100



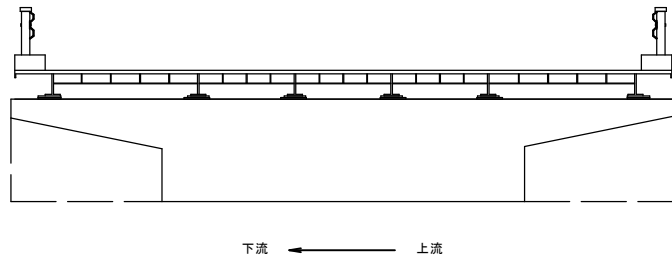
平面図 (A1出力) S=1:50
(A3出力) S=1:100



A1橋台



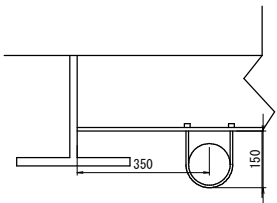
A2橋台



補修工一覧表

部 位	工 種	
路面	橋面防水工	塗膜系 アスファルト加熱型防水層
	舗装撤去・復旧	表層：再生密粒度アスコン
地覆	ひび割れ注入工	低圧注入工法（エポキシ樹脂系注入材 1種）
伸縮装置	伸縮装置取替工	鋼床版用スーパーガイトップジョイント・二次止水材付 同等品以上

添架物断面図 (A1出力) S=1:10
(A3出力) S=1:20

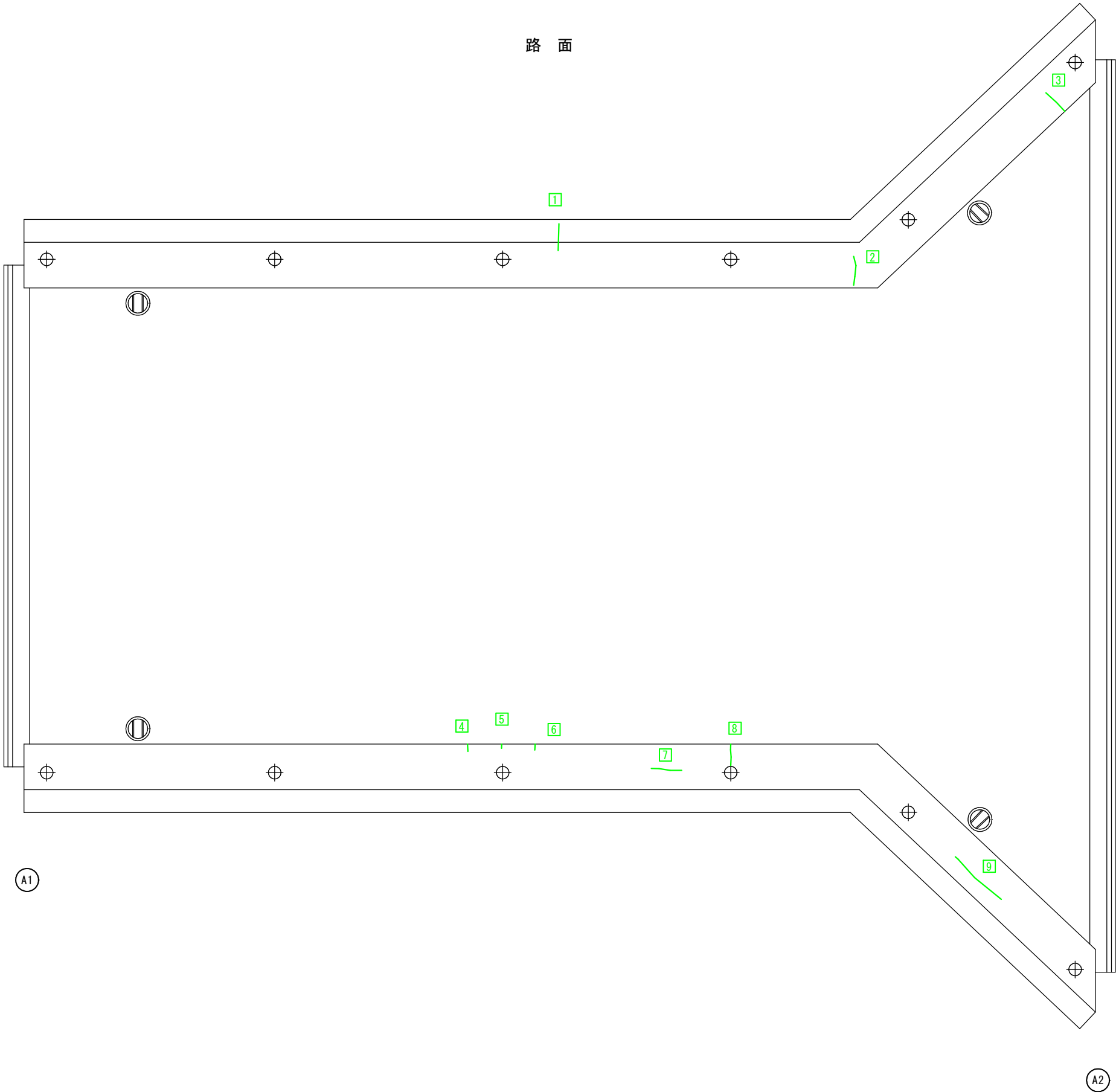


観音寺3号橋		
図面番号	第 1 号	14 枚内
図面名称	市道観音寺1号線観音寺3号橋 ほか2橋りょう補修工事 観音寺3号橋 補修一般図	
縮 尺	図示	
製図年月日	令和 年 月 日	
写図年月日	令和 年 月 日	
米子市 都市整備部 道路整備課		

観音寺3号橋 地覆補修図

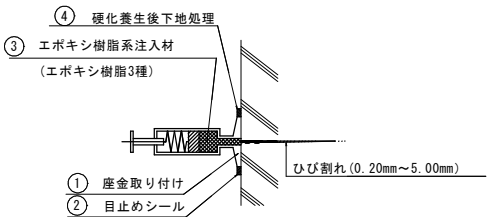
(A1出力) S=1:20
(A3出力) S=1:40

ひび割れ注入工



ひび割れ注入工

S=Free



ひびわれ注入工：
延長(地覆) 2.4m

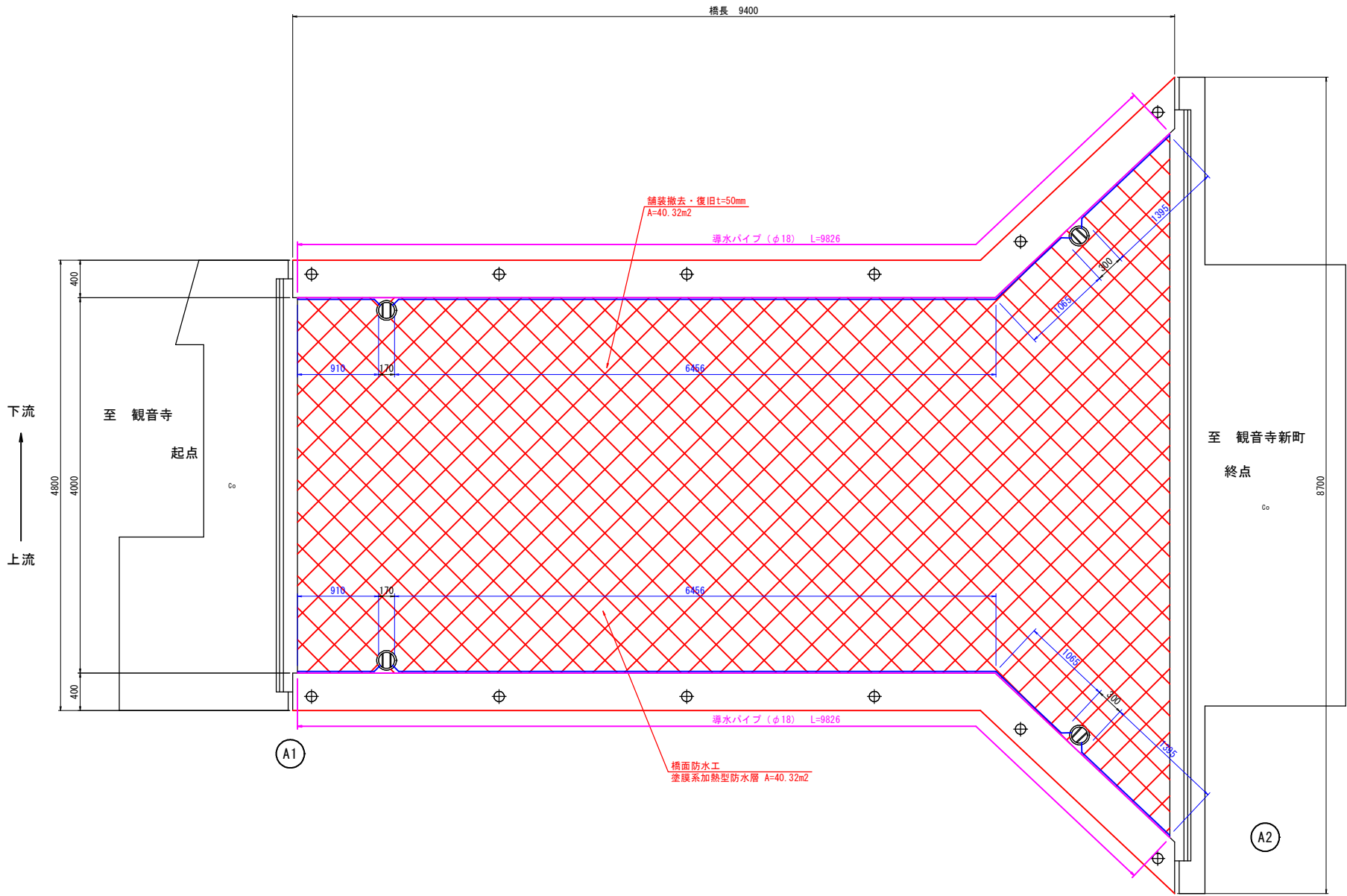
注記) 施工に際しては現地調査を行い、必要に応じて協議により
補修内容・数量を決定すること

凡 例	
ひび割れ (0.20～1.00mm)	

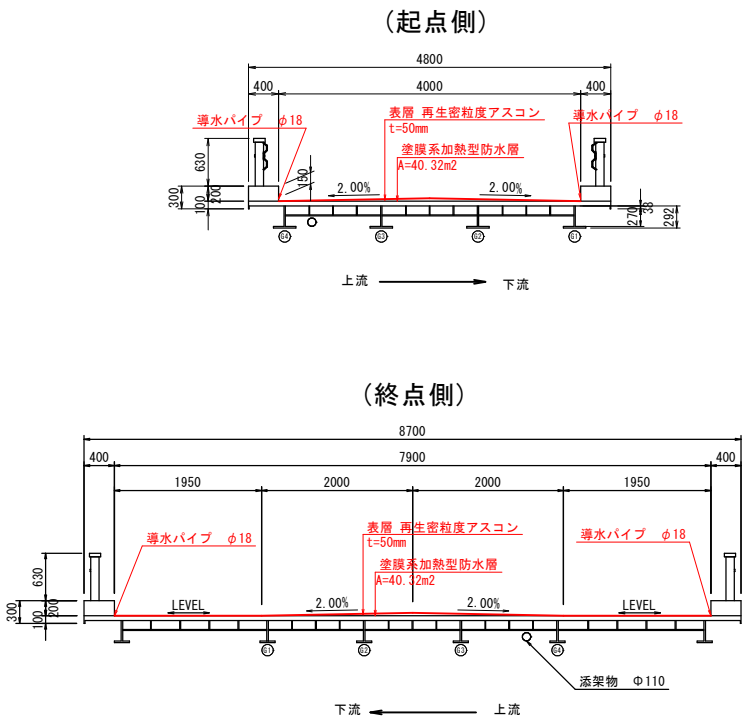
観音寺3号橋	
図面番号	第 2 号 14 枚内
図面名称	市道観音寺1号線観音寺3号橋 ほか2橋りょう補修工事 観音寺3号橋 地覆補修図
縮 尺	(A1出力) S=1:20 (A3出力) S=1:40
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 都市整備部 道路整備課	

観音寺3号橋 路面工詳細図

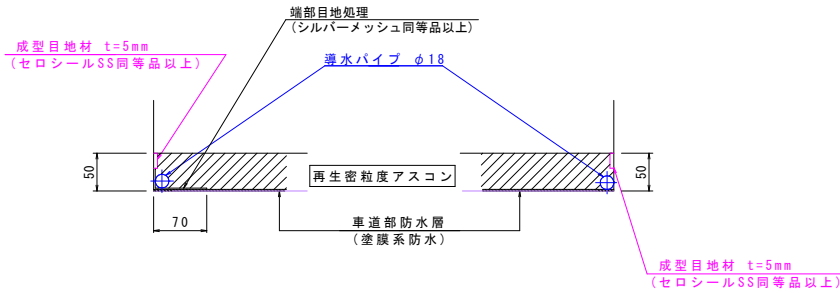
(A1出力) S=1:30
平面図 (A3出力) S=1:60



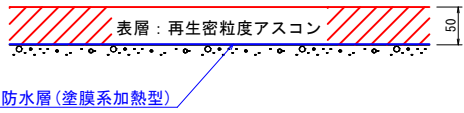
(A1出力) S=1:50
断面図 (A3出力) S=1:100



防水層端部詳細図 (A1出力) S=1:5
(A3出力) S=1:10



舗装構成 S=Free



数量表

工 種	名 称	形状・材質	単 位	数 量	備 考
橋面防水工	防 水 層	塗膜系加熱型防水層	m2	40.32	CAD求積による
	導水ドレーン φ18	φ18	m	20.64	
	成型目地材	b=20mm	m	21.65	
	端部目地処理		m	19.68	
舗装撤去復旧工	As舗装破碎	t=50mm	m2	40.32	CAD求積による
	As搬運搬・処分	—	t	4.75	比重2.35t/m3
			m3	2.02	40.32m2×0.05m
	再生密粒度As舗装	t=50mm	m2	40.32	CAD求積による

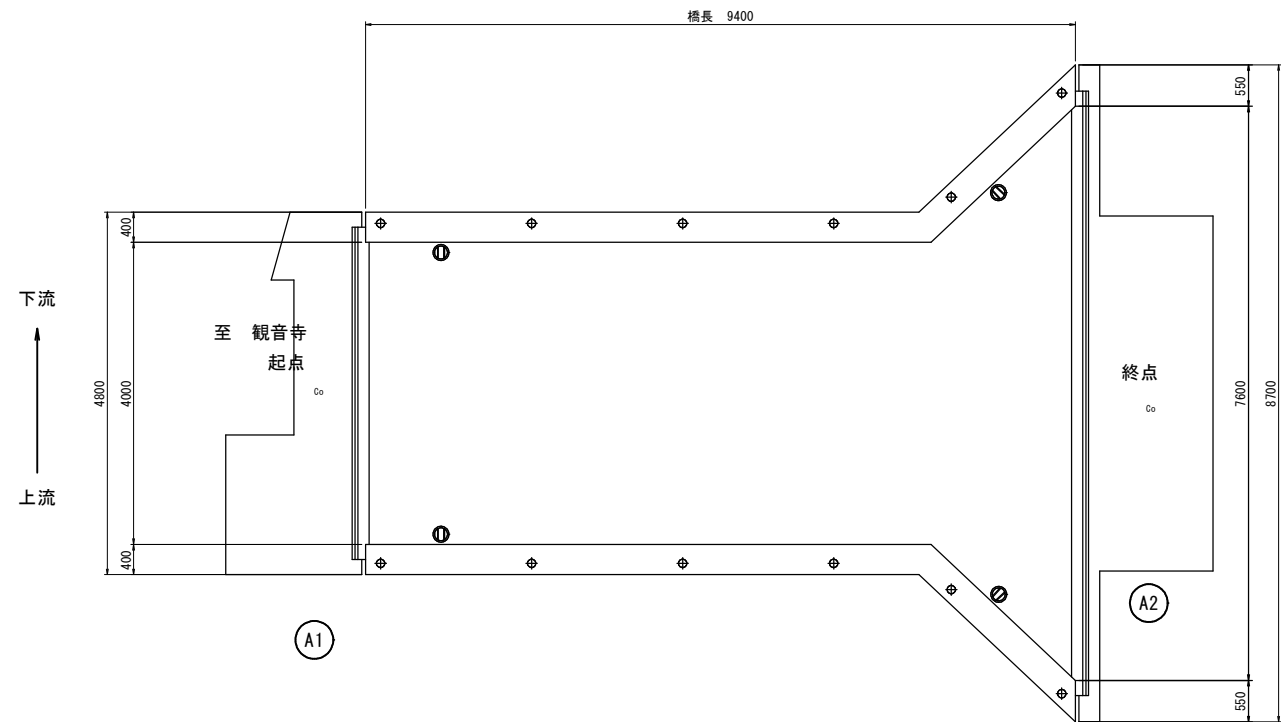
注記)
施工数量は、事前調査を実施し確定すること。

注記)
「防水層」は、全周舗装分立ち上げて設置すること。
「防水層」と同等の性能を有する端部処理を行う場合は、この限りではない。
既設排水孔に集水され、排水されるように導水ドレーンを設置すること

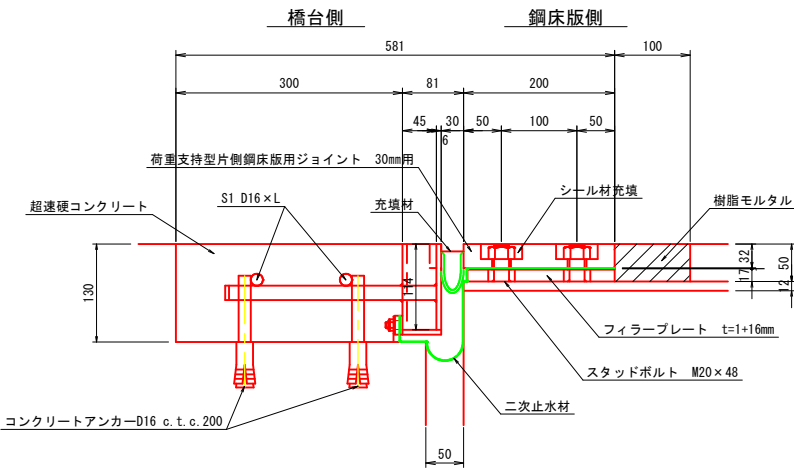
観音寺3号橋			
図面番号	第 3 号	14 枚内	
図面名称	市道観音寺1号線観音寺3号橋 ほか2橋りょう補修工事 観音寺3号橋 路面工		
縮 尺	図示		
製図年月日	令和 年 月 日	製図年月日	令和 年 月 日
米子市 都市整備部 道路整備課			

観音寺3号橋 伸縮装置取替工

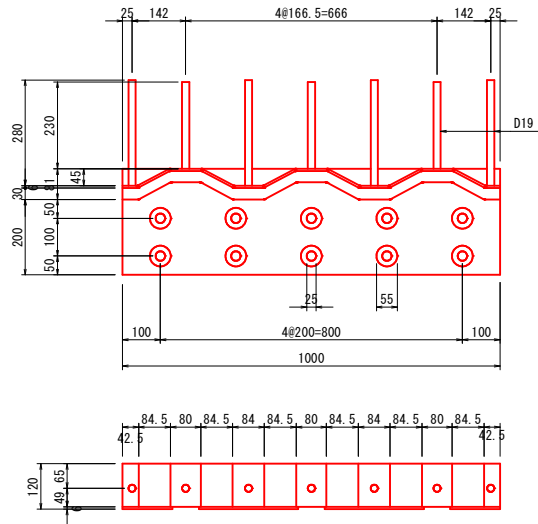
平面図 (A1出力) S=1:50
(A3出力) S=1:100



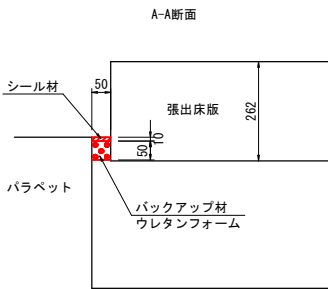
取付断面図 (A1出力) S=1:5
(A3出力) S=1:10



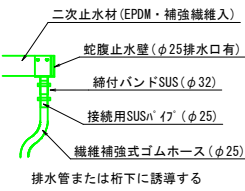
製品詳細図 (A1出力) S=1:10
(A3出力) S=1:20



シーリング材詳細図 (A1出力) S=1:10
(A3出力) S=1:20

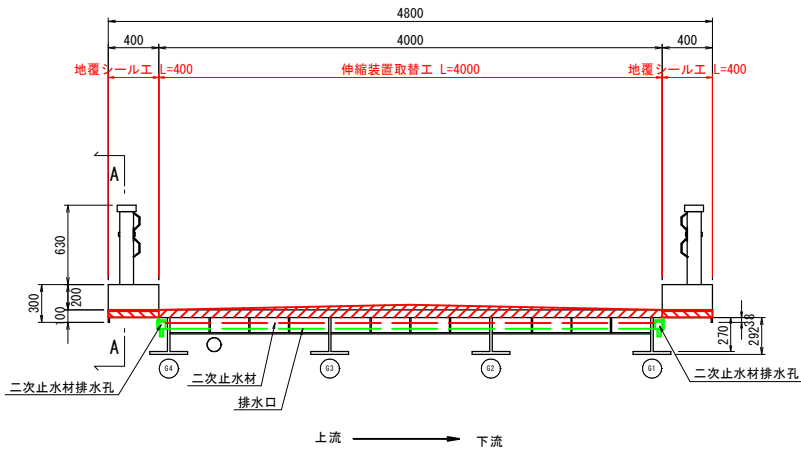


二次止水詳細図(参考図) S=free

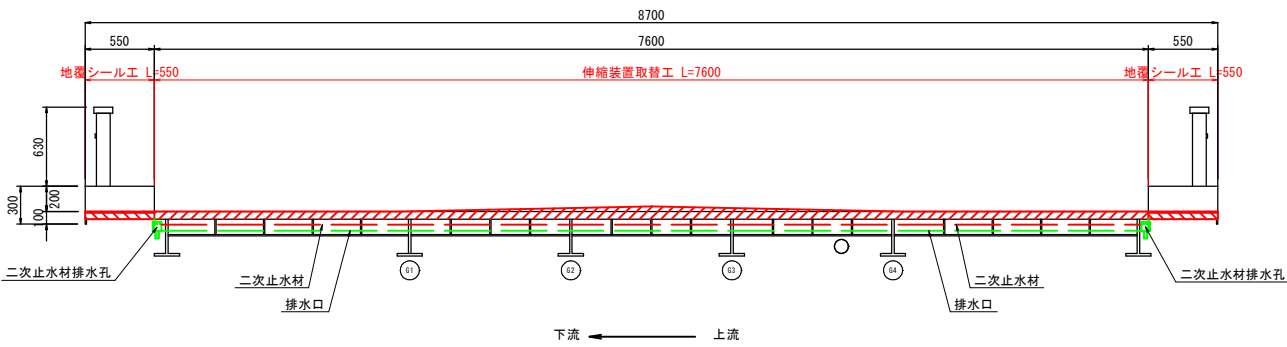


断面図 (A1出力) S=1:30
(A3出力) S=1:60

(起点側)



(終点側)

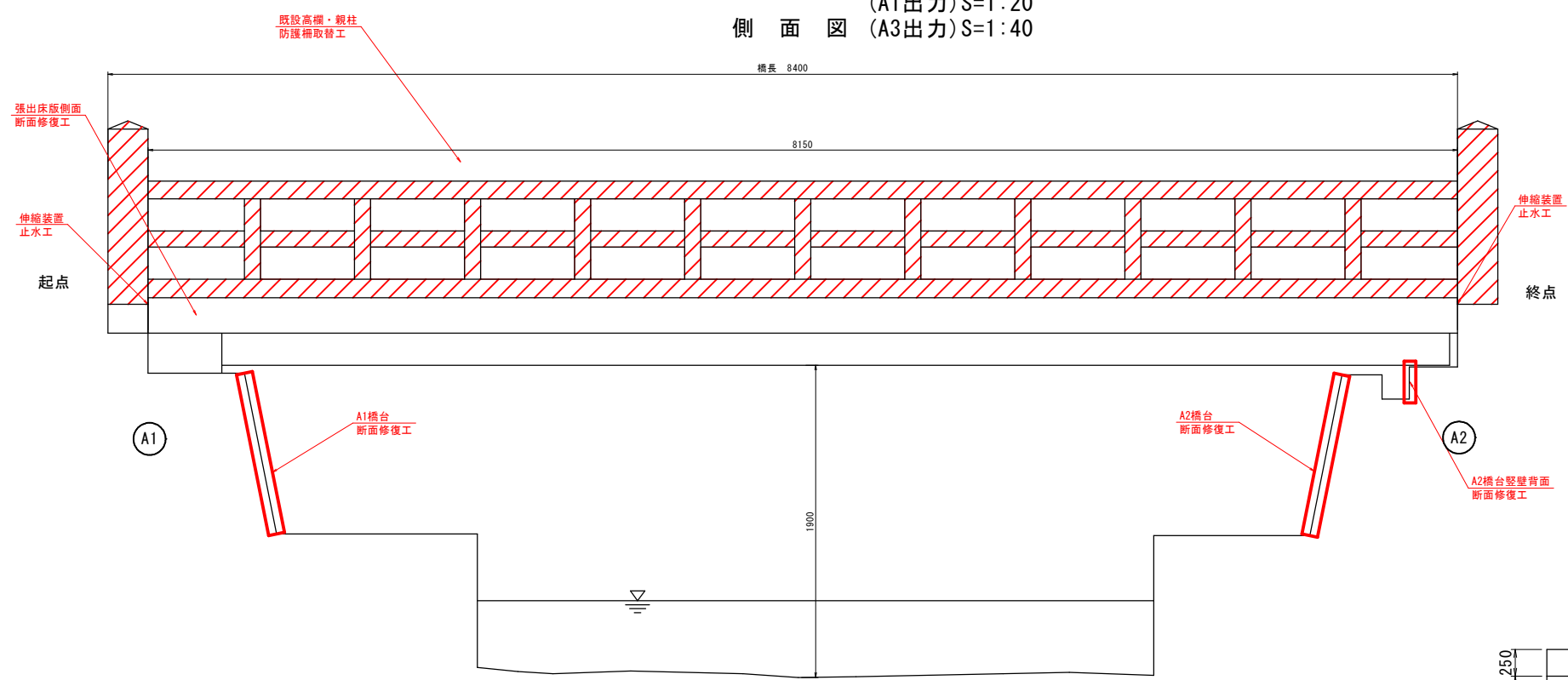


注記
1. 形状寸法は、既往図書によるものではなく、近接して形状を計測し作図したものである。
したがって、事前に現地を再確認(実測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。
2. 二次止水材排水口からの流束は、橋座面に滞水しないよう排水ホースを取り付け、誘導すること。

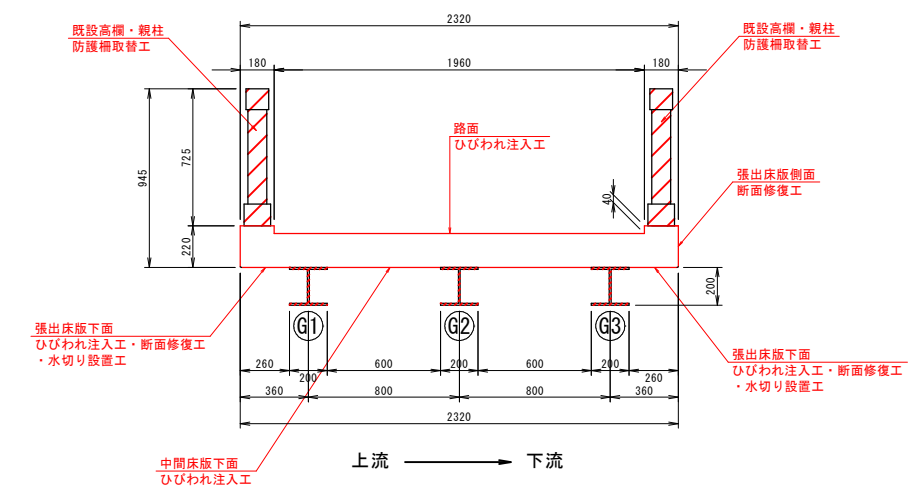
観音寺3号橋			
図面番号	第 4 号	14 枚内	
図面名称	市道観音寺1号線観音寺3号橋 ほか2橋りょう補修工事 観音寺3号橋 伸縮装置取替工		
縮 尺	図示		
製図年月日	令和 年 月 日		
写図年月日	令和 年 月 日		
米子市 都市整備部 道路整備課			

瑜伽堂橋 橋梁補修一般図

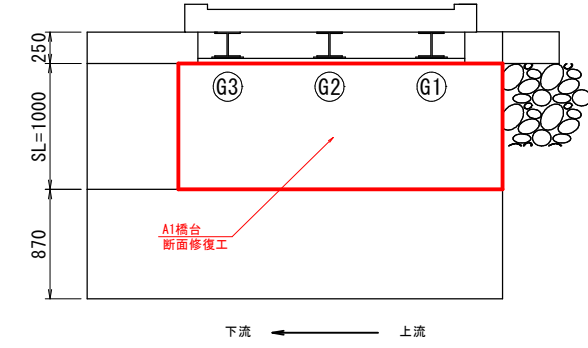
側面図 (A1出力) S=1:20
(A3出力) S=1:40



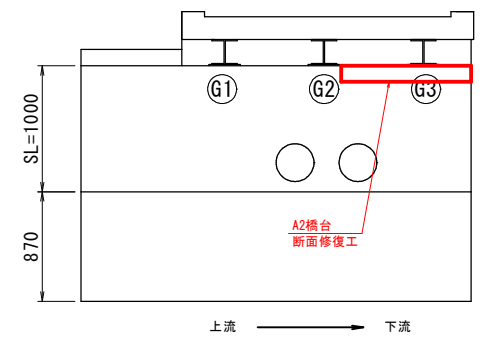
断面図 (A1出力) S=1:20
(A3出力) S=1:40



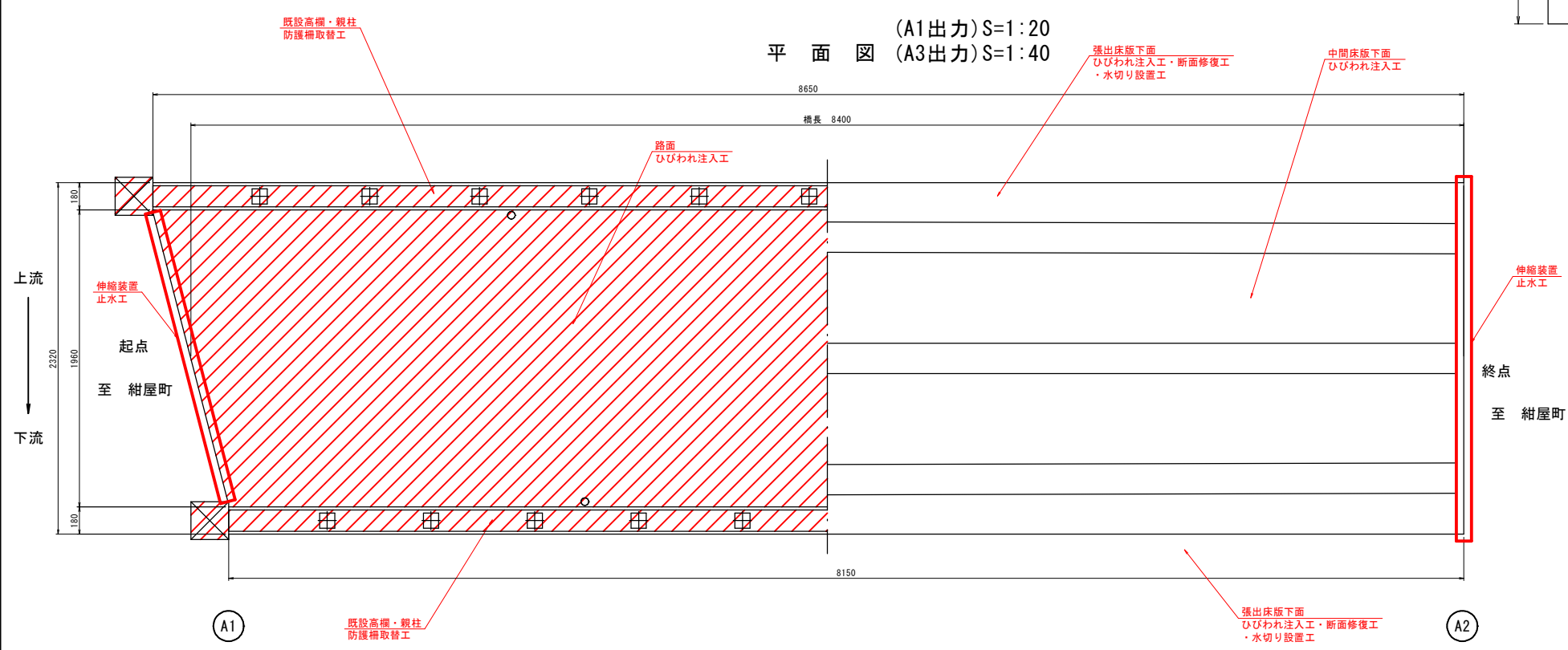
(A1出力) S=1:30
A1橋台 (A3出力) S=1:60



(A1出力) S=1:30
A2橋台 (A3出力) S=1:60



平面図 (A1出力) S=1:20
(A3出力) S=1:40



補修工一覧表

部 位	工 種	
中間床版	ひび割れ注入工	低圧注入工法（エポキシ樹脂系注入材 3種）
	ひび割れ注入工	低圧注入工法（エポキシ樹脂系注入材 3種）
張出床版	断面修復工	ポリマーセメントモルタル・左官
	水切り設置工	EPDMゴム（ウォーターカッター同等品）
A1橋台	断面修復工	ポリマーセメントモルタル・左官
A2橋台	断面修復工	ポリマーセメントモルタル・左官
路面	舗装ひびわれ注入工	低圧注入工法（エポキシ樹脂系注入材 3種）（コンクリートパネル）
伸縮装置	止水工	ゴム劣化取替工法(SMジョイント)
防護欄	既設高欄撤去工	木製防護欄撤去
	防護欄取替工	再生木材防護欄

瑜伽堂橋

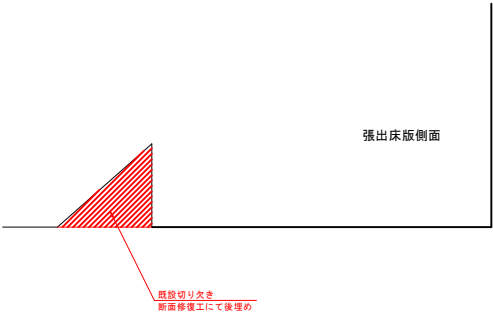
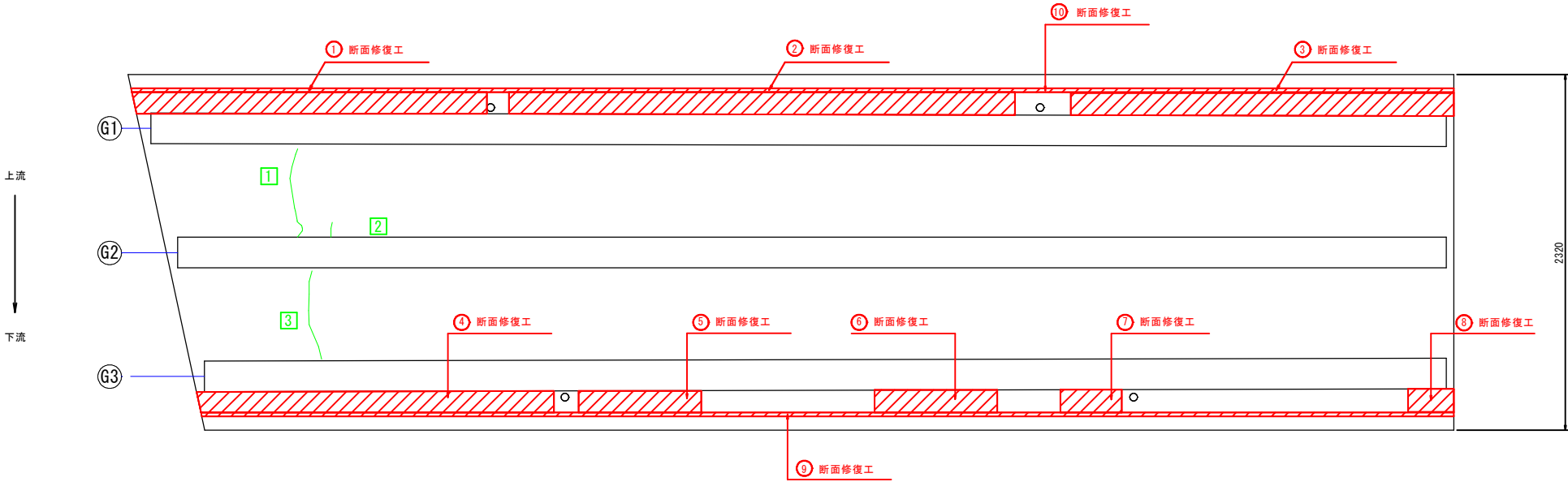
図面番号	第 5 号 14 枚内
図面名称	市道観音寺1号線観音寺3号橋 ほか2橋りょう補修工事 瑜伽堂橋 橋梁補修一般図
縮 尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 都市整備部 道路整備課	

瑜伽堂橋 上部工補修図（その1）

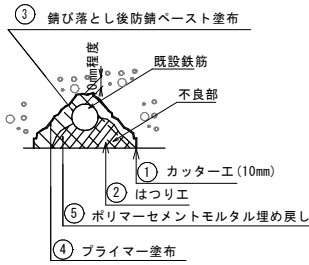
断面修復工
ひび割れ注入工

(A1出力) S=1:20
床版下面 (A3出力) S=1:40

(A1出力) S=1:1
側面図 (A3出力) S=1:2

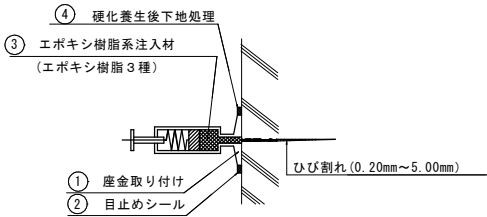


断面修復工 S=Free



断面修復工
6.25 m²

ひび割れ注入工 S=Free



ひびわれ注入工
2.2 m

注記) 施工に際しては現地調査を行い、必要に応じて協議により
補修内容・数量を決定すること

凡 例

【断面修復工】（鉄筋あり） 張出床版・床版下面 d=5cm	
ひび割れ注入工 (0.20mm)	

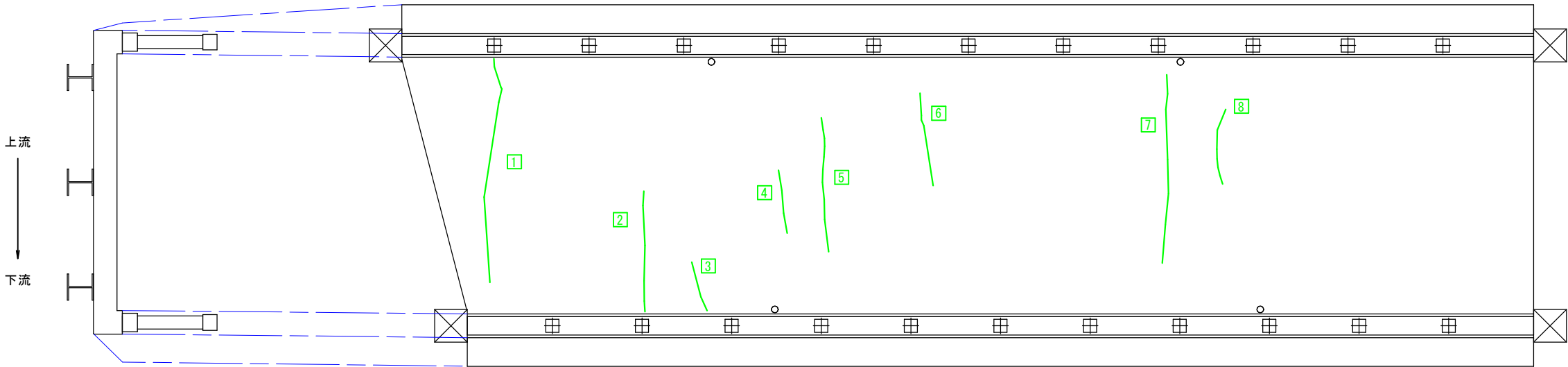
瑜伽堂橋

図面番号	第 6 号 14 枚内
図面名称	市道観音寺1号線観音寺3号橋 ほか2橋りょう補修工事 上部工補修図（その1）
縮 尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 都市整備部 道路整備課	

瑜伽堂橋 上部工補修図（その2）
 (A1出力) S=1:20
 (A3出力) S=1:40

ひび割れ注入工

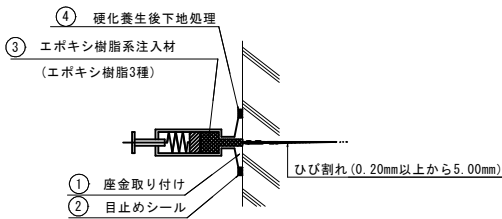
路面



ひび割れ注入工 S=Free

ひびわれ注入工

4.9 m



注1) 施工に際しては現地調査を行い、必要に応じて協議により補修内容・数量を決定すること。
 注2) 既設橋形状および損傷状況は、梯子等の簡易的な足場上での調査、計測によって作成しているため、施工にあたっては、事前に形状等を再度確認すること

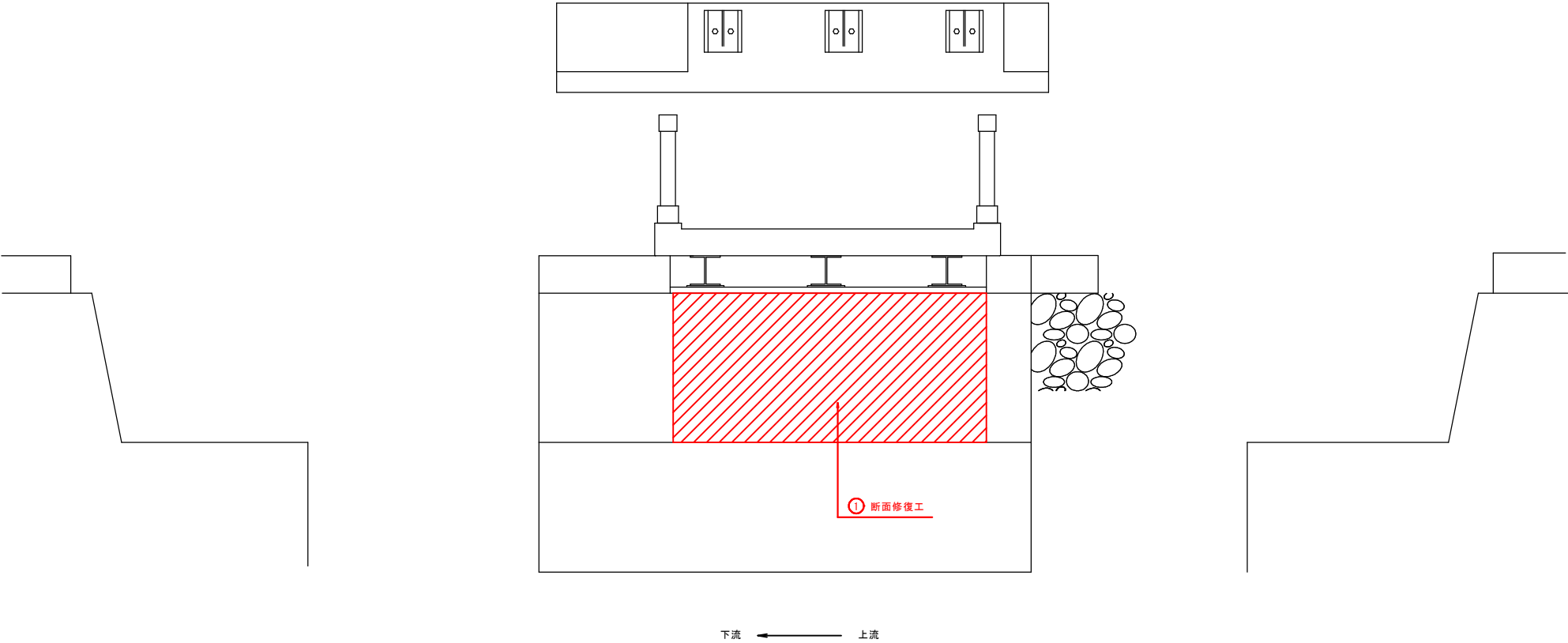
凡 例

ひびわれ注入工 (0.20～1.40mm)	
-----------------------	--

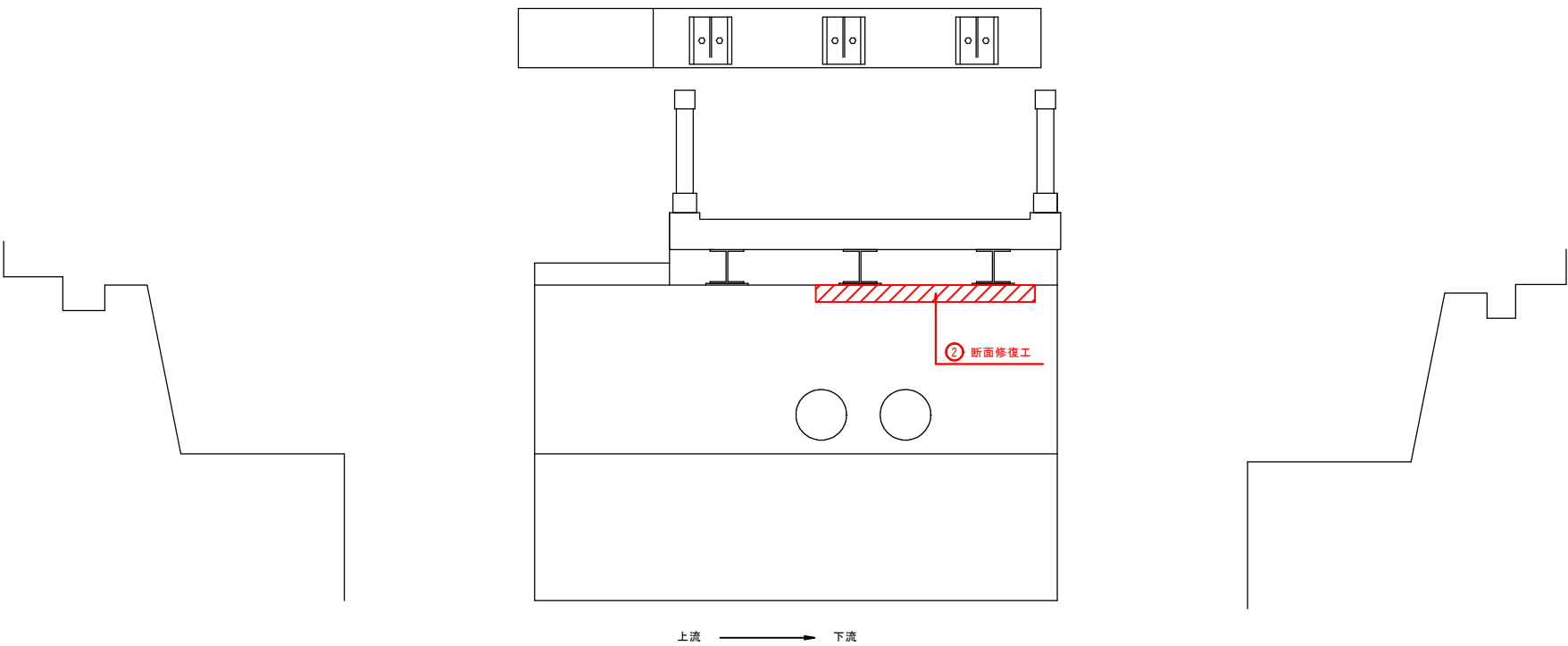
図面番号	第 7 号 14 枚内
図面名称	市道観音寺1号線観音寺3号橋 ほか2橋りょう補修工事 上部工補修図（その2）
縮 尺	(A1出力) S=1:20 (A3出力) S=1:40
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 都市整備部 道路整備課	

瑜伽堂橋 下部工補修図
 (A1出力) S=1:20
 (A3出力) S=1:40

A1橋台

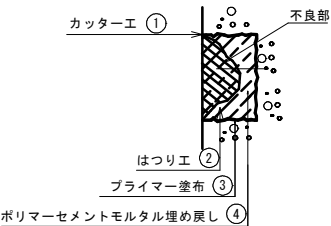


A2橋台



断面修復工 S=Free

【鉄筋なし用】



注記
 はつり深さの標準は t=5cm とするが、はつり体積表示（深さ表示）
 を示した箇所は、その深さまではつるものとする

断面修復工
 2.56 m²

凡 例

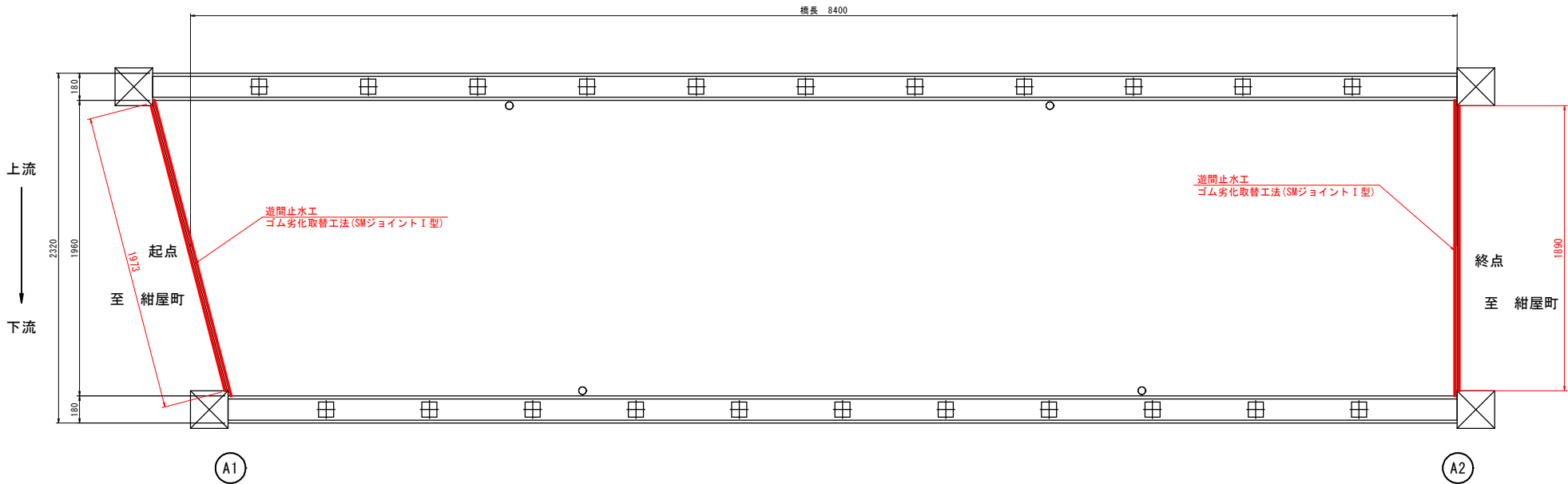
【断面修復工】（鉄筋あり） A1・A2橋台 縦壁d=9cm	
----------------------------------	--

注記）施工に際しては現地調査を行い、必要に応じて協議により
 補修内容・数量を決定すること

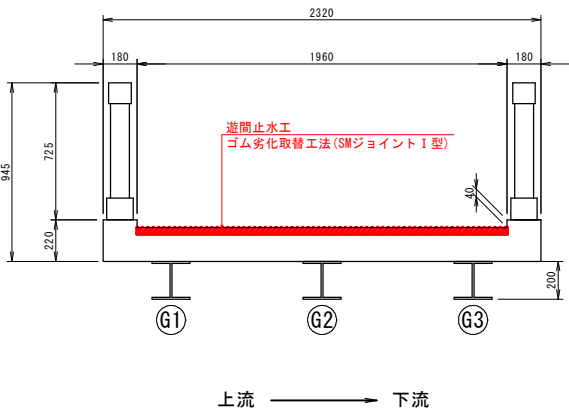
瑜伽堂橋 図面番号 第 8 号 14 枚内 図面名称 市道観音寺1号線観音寺3号橋 ほか2橋りょう補修工事 上部工補修図（その1）	
縮尺	(A1出力) S=1:20 (A3出力) S=1:40
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 都市整備部 道路整備課	

瑜伽堂橋 遊間止水工・水切り工詳細図

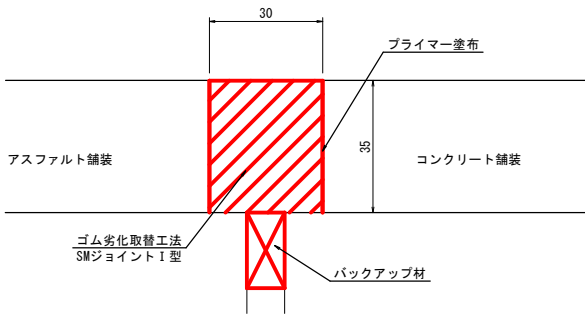
平面図 (A1出力)S=1:20
(A3出力)S=1:40



断面図 (A1出力)S=1:20
(A3出力)S=1:40



遊間止水工取付図 (A1出力)S=1:1
(A3出力)S=1:2



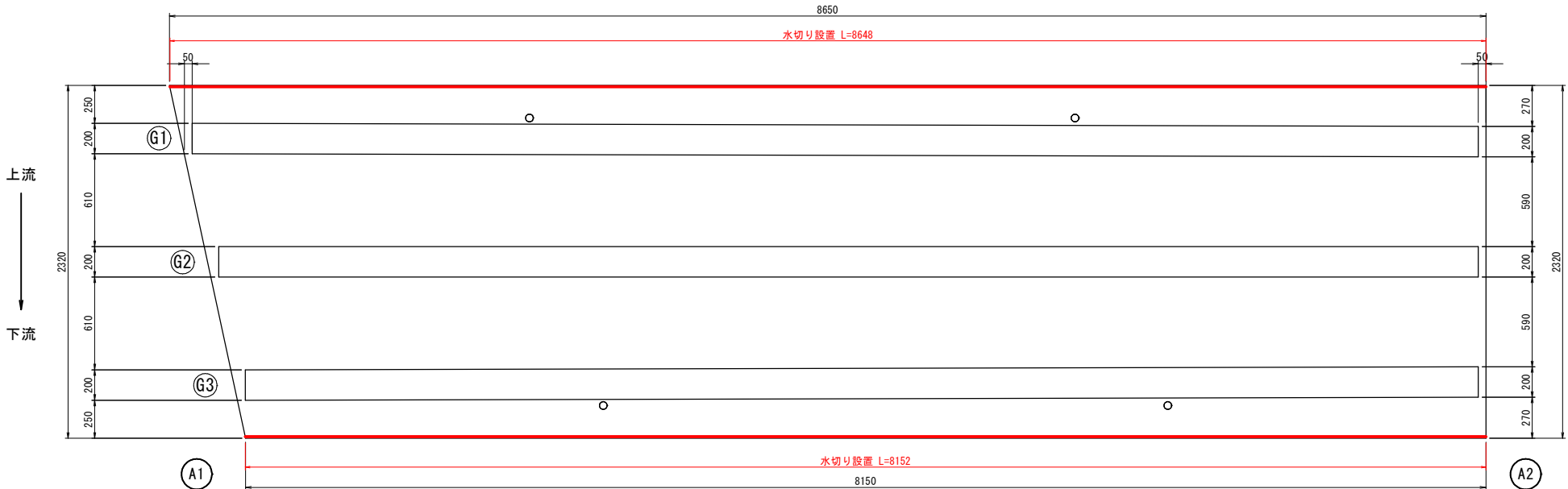
数量表

名称	品名又は仕様	単位	数量	備考
遊間止水工	SMジョイント(I型)	m	3.863	L=1.973+1.890
本体材料	特殊樹脂(ウレタン系)	L	7.46	V=3.863m×1.93L/m
専用プライマー		mL	40.52	V=3.863m×10.49mL/m
バックアップ材		m	3.863	L=1.973+1.890

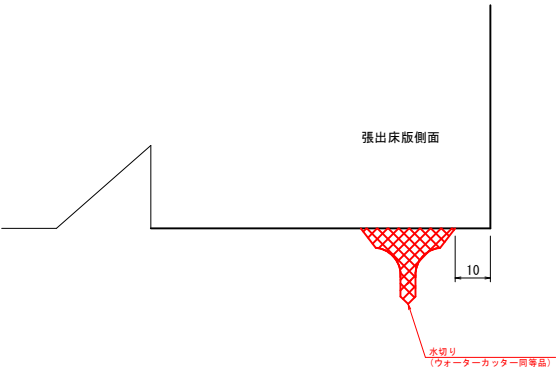
施工手順

工程順	工程	使用材料	用途・備考
1	下地清掃処理	簡易清掃、高圧水洗洗浄 ブラシ(乾・湿)	下地清掃方法選択 養生テープ、シート養生実施
2	プライマー塗布	SMプライマー	原液塗布(塗布量100~200ml/m ²)
3	目地間隙等、 すきま箇所の処理	バックアップ材、スポンジ等	間隙、重ね等のすきま箇所については必要 に応じ、スポンジを用いて予め処理する。
4	SMシール材充填	主剤、硬化剤、添加剤	材料は残らないように十分に混ぜ合わせる。
5	養生テープはずし	養生テープ、シート養生	シール材塗布面に養生材料が付着しないよう に、慎重に外すこと。
6	表面保護	石粉または石灰	材料の充填約1時間後に、表面に散布する。

桁下平面図 (A1出力)S=1:20
(A3出力)S=1:40



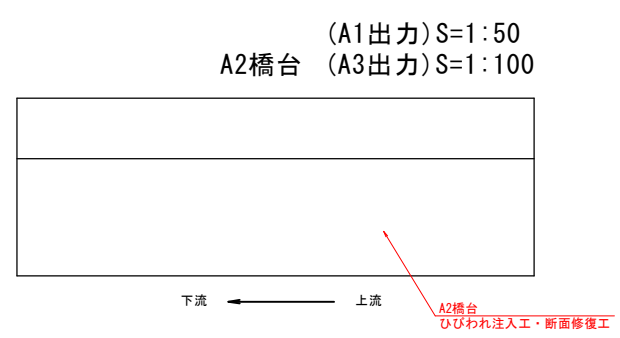
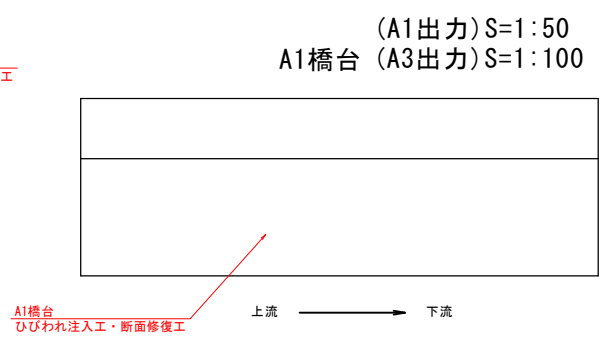
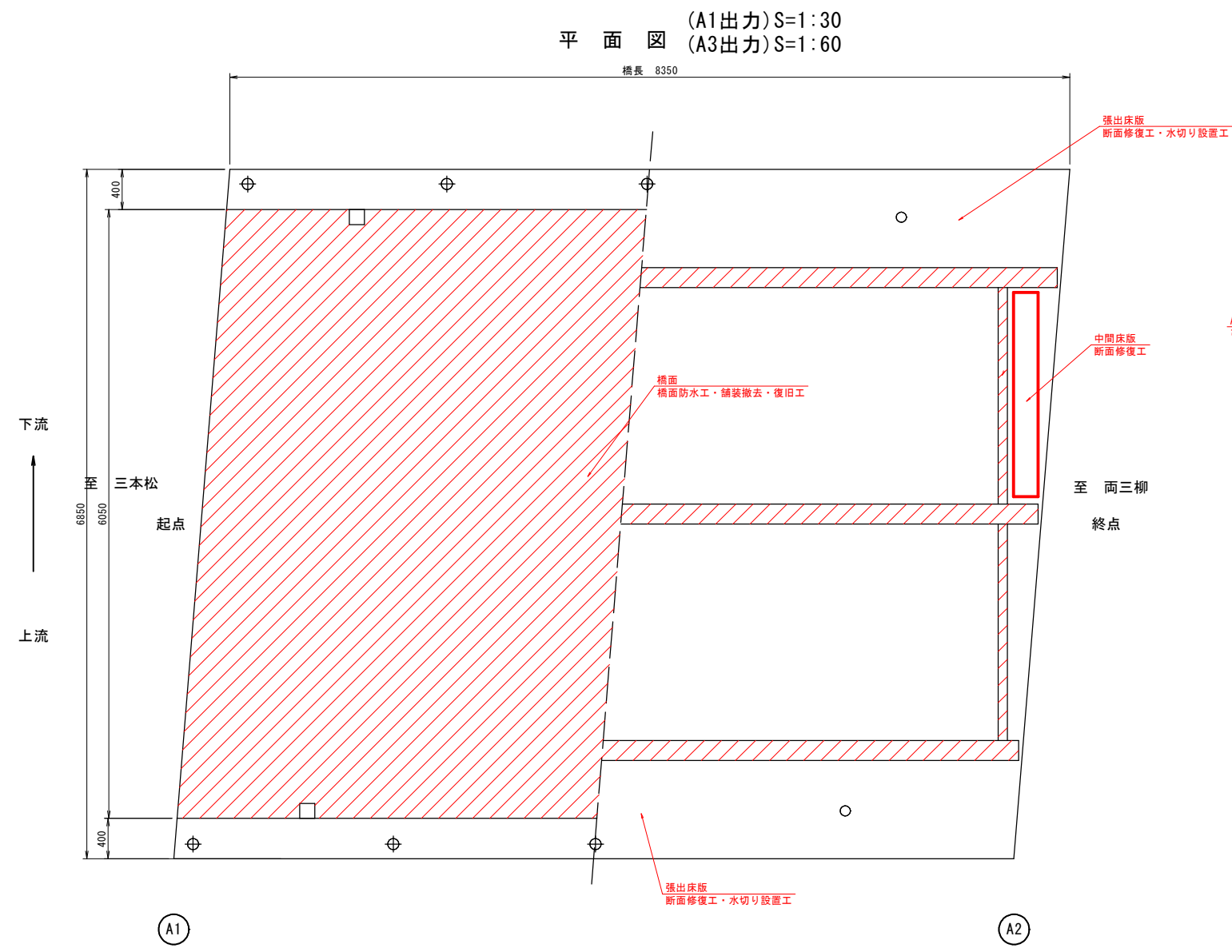
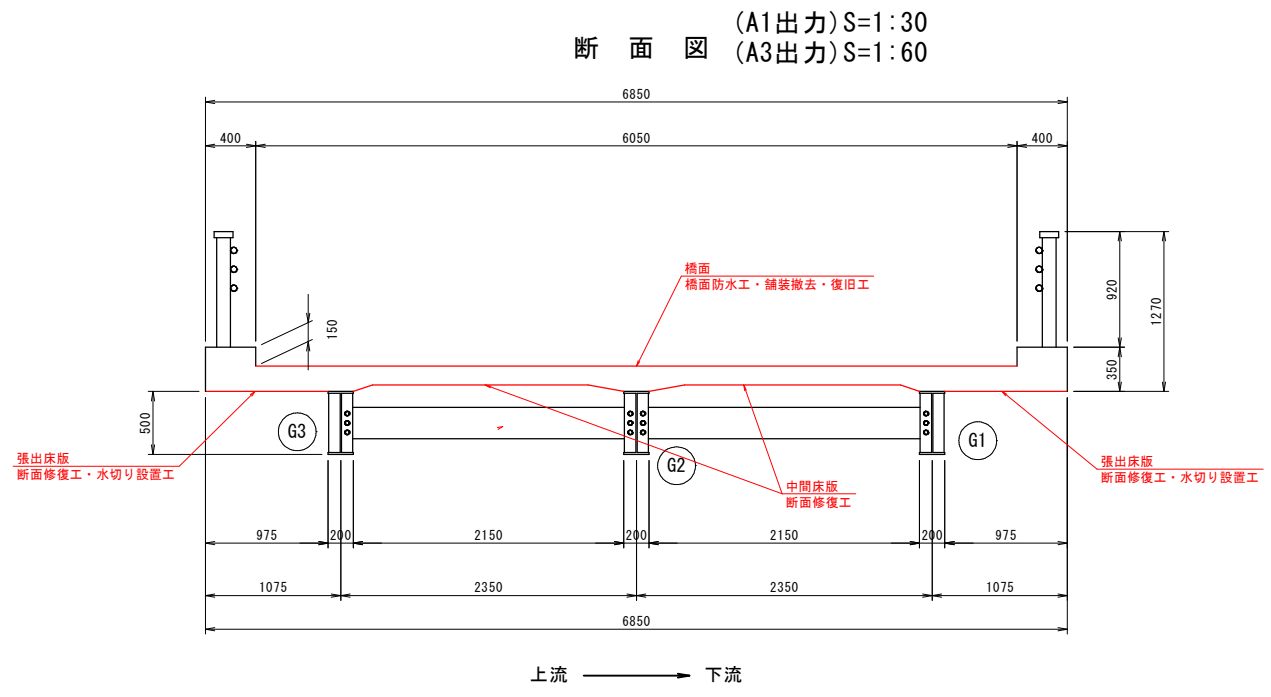
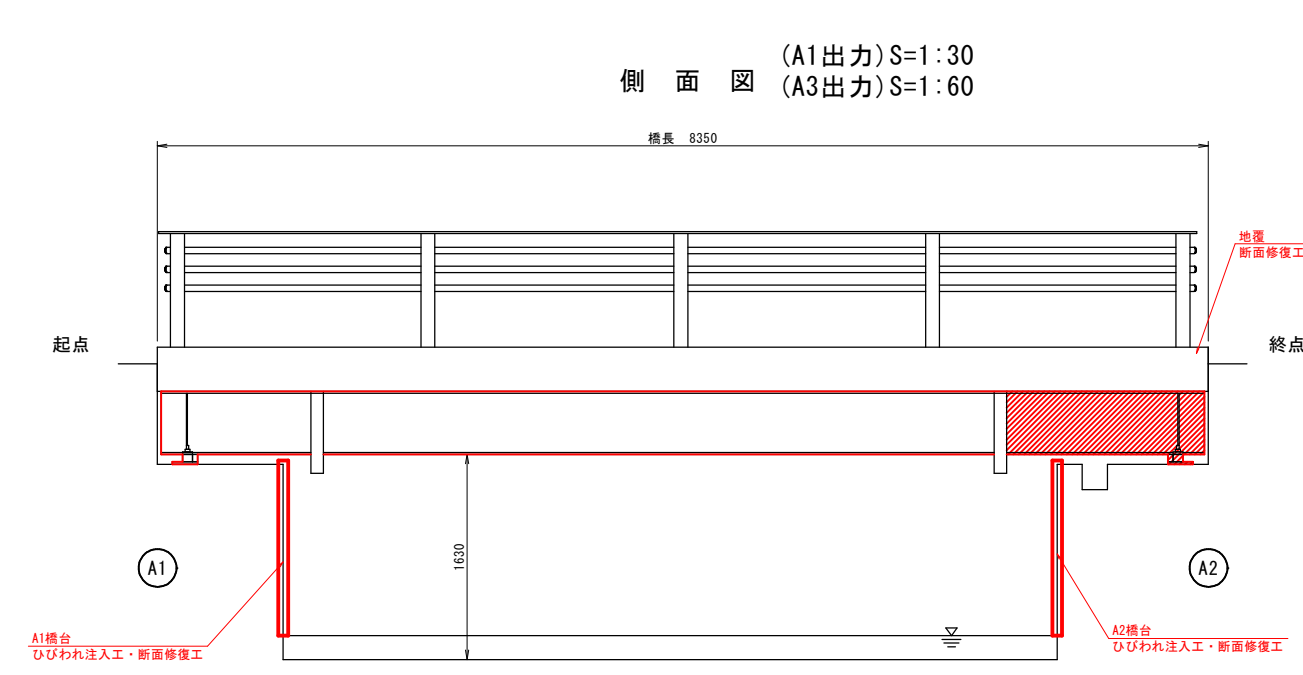
側面図 (A1出力)S=1:1
(A3出力)S=1:2



瑜伽堂橋

図面番号	第 9 号 14 枚内
図面名称	市道観音寺1号線観音寺3号橋 ほか2橋りょう補修工事 遊間止水工・水切り工
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 都市整備部 道路整備課	

柳橋 橋梁補修一般図



補修工一覧表

部 位	工 種	
中間床版	断面修復工	ポリマーセメントモルタル・左官
張出床版	断面修復工	ポリマーセメントモルタル・左官
	水切り設置工	EPDMゴム (ウオーターカッター同等品)
A1橋台	断面修復工	ポリマーセメントモルタル・左官
	ひび割れ注入工	低圧注入工法 (エポキシ樹脂系注入材 1種)
A2橋台	断面修復工	ポリマーセメントモルタル・左官
	ひび割れ注入工	低圧注入工法 (エポキシ樹脂系注入材 1種)
地覆	断面修復工	ポリマーセメントモルタル・左官
路面	橋面防水工	塗膜系 アスファルト加熱型防水層
	舗装撤去・復旧	表層: 改質アスファルト (再生材)

柳橋

図面番号	第 11 号 14 枚内
図面名称	市道観音寺1号線観音寺3号橋 ほか2橋りょう補修工事 柳橋 橋梁補修一般図
縮 尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 都市整備部 道路整備課	

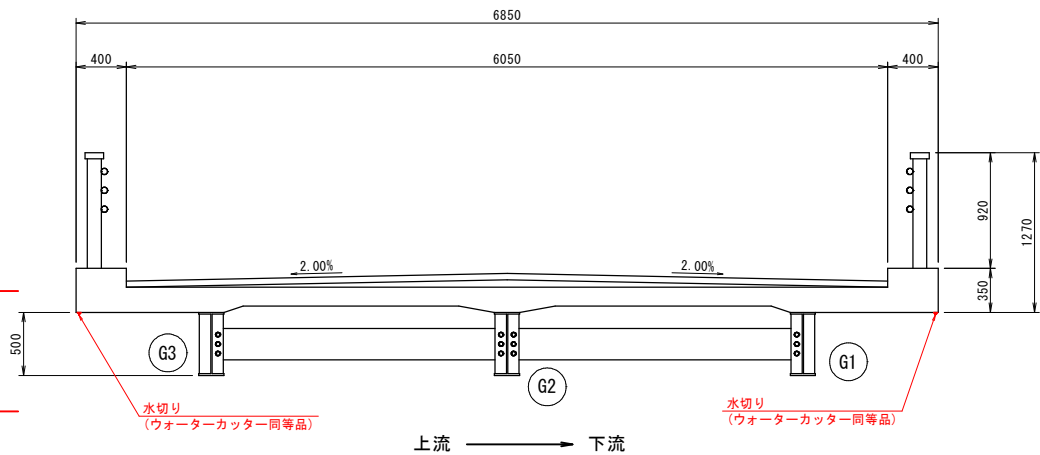
柳橋 上部工補修図

断面修復工
水切り設置工

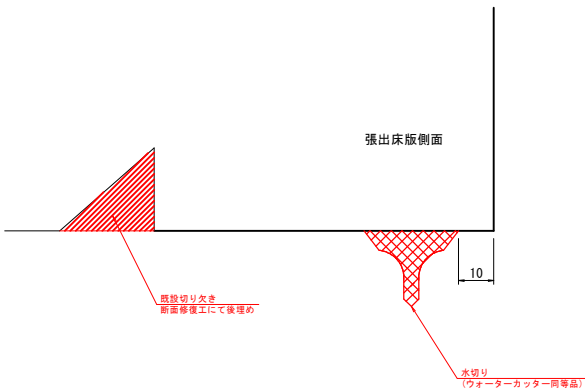
(A1出力) S=1:20
床版下面 (A3出力) S=1:40

(A1出力) S=1:30
水切り設置工詳細図 (A3出力) S=1:60

断面図



(A1出力) S=1:1
側面図 (A3出力) S=1:2



断面修復工
1.45㎡

凡例

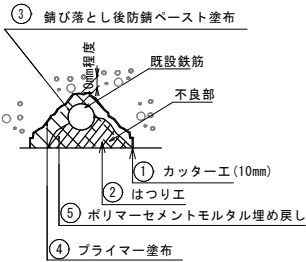
〔断面修復工〕（鉄筋あり） 張出床版・床版下面 d=5cm	
----------------------------------	--

注記）施工に際しては現地調査を行い、必要に応じて協議により補修内容・数量を決定すること

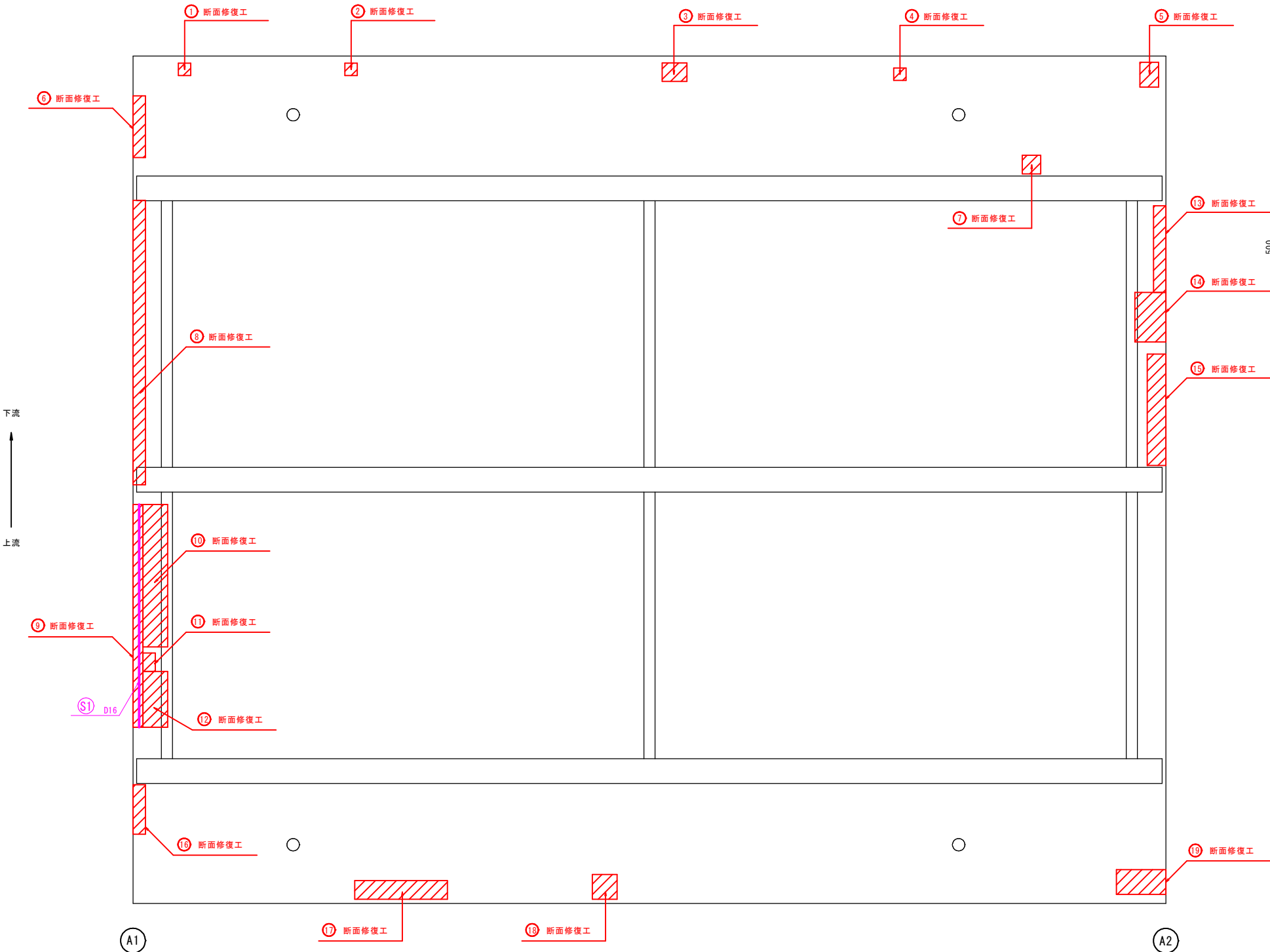
柳橋

図面番号	第 12 号 14 枚内
図面名称	市道観音寺1号線観音寺3号橋 ほか2橋りょう補修工事 柳橋 上部工補修図
縮尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 都市整備部 道路整備課	

断面修復工 S=Free

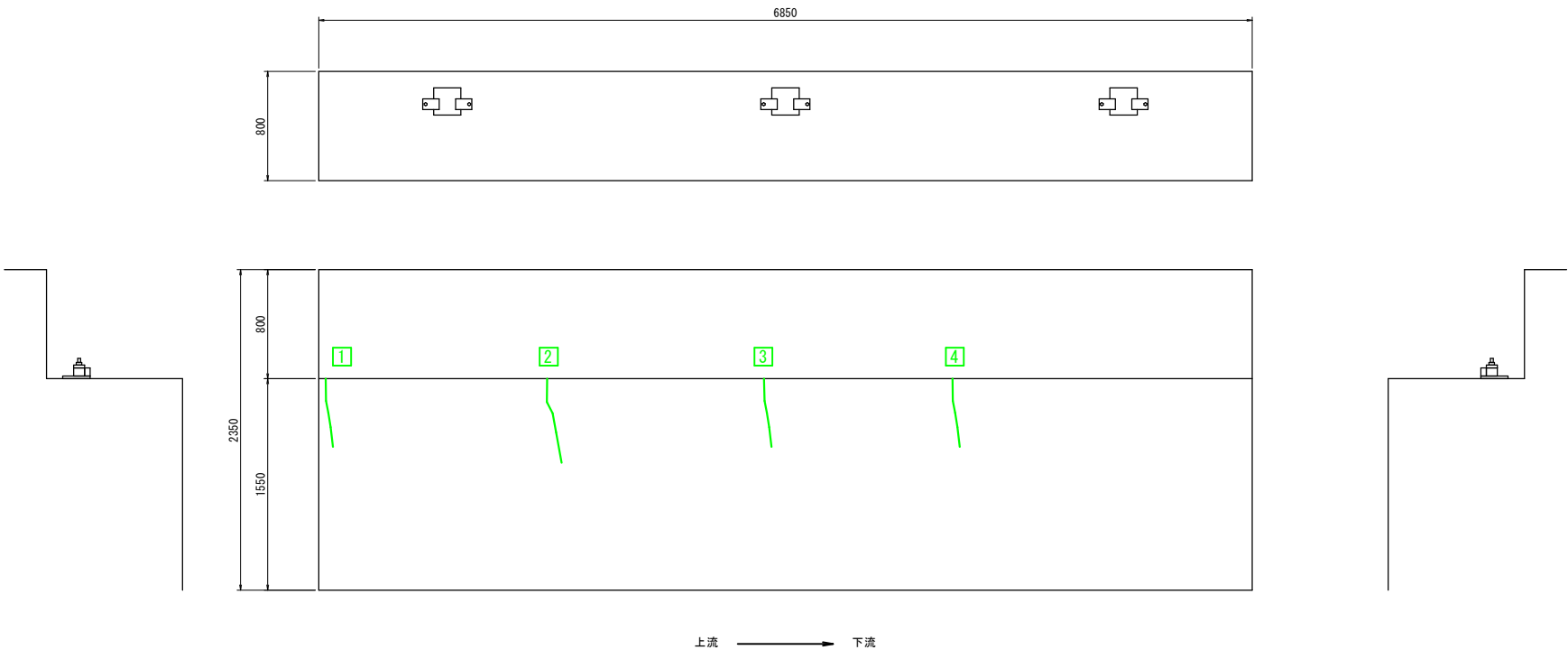


既設鉄筋が腐食し減肉している場合は、既設鉄筋を切断、除去し、必要定着長（560mm以上）確保し、新たに鉄筋を設置するものとする。
その時の鉄筋は、SD345 異形棒鋼 D16とする

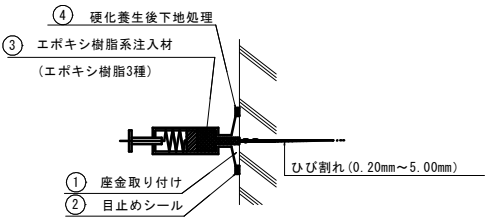


柳橋 下部工補修図 (A1出力) S=1:25
ひび割れ補修工 (A3出力) S=1:50

A1橋台

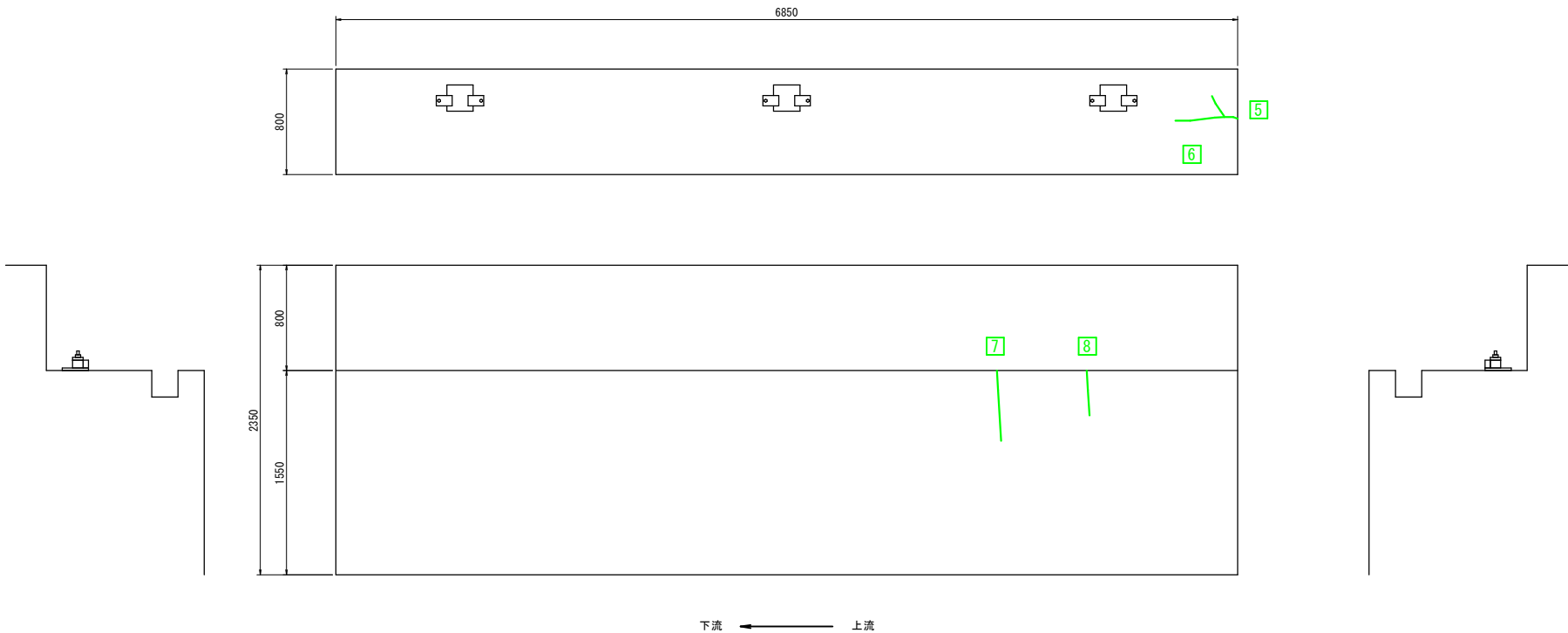


ひび割れ注入工
S=Free



ひびわれ注入工
3.6 m

A2橋台



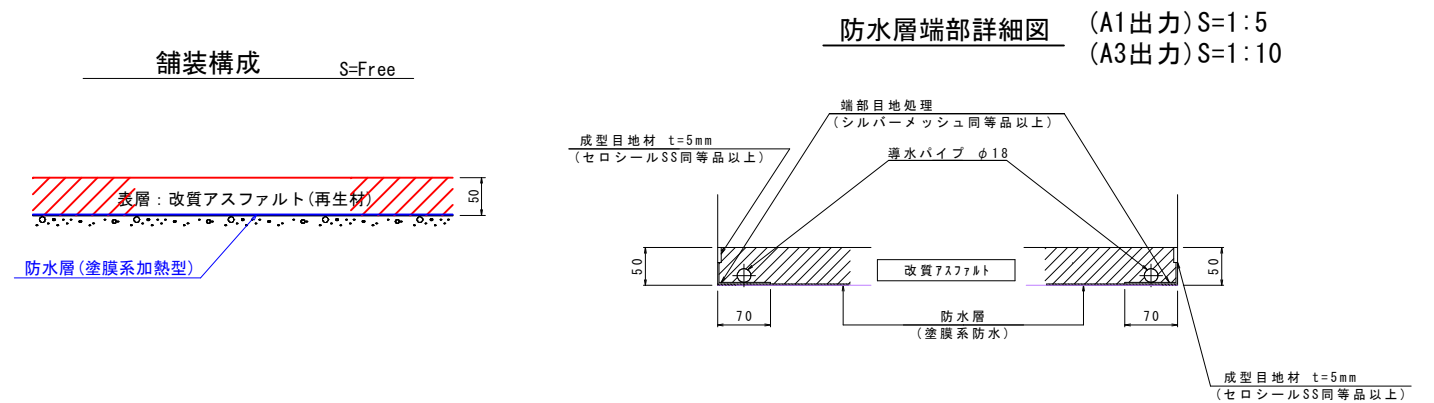
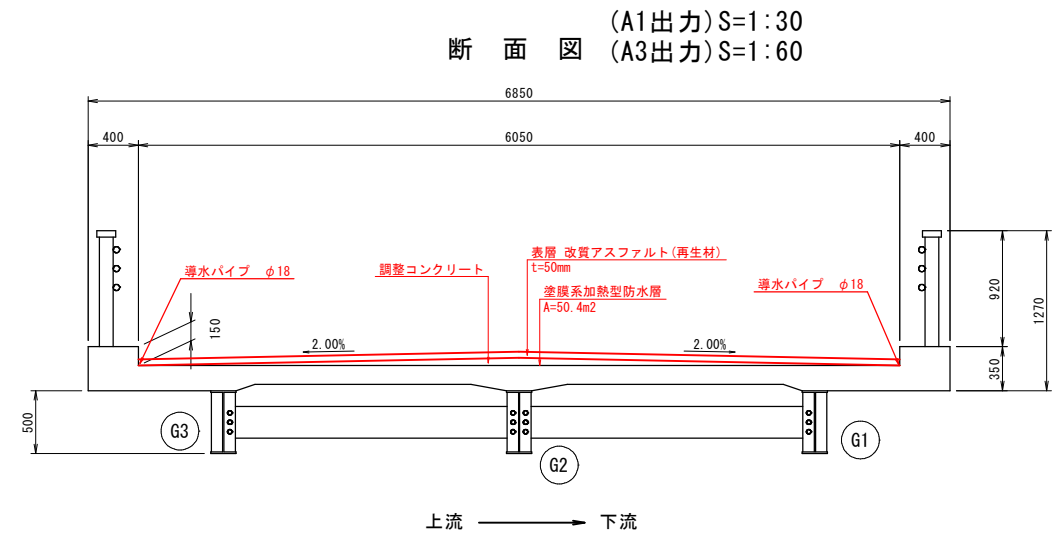
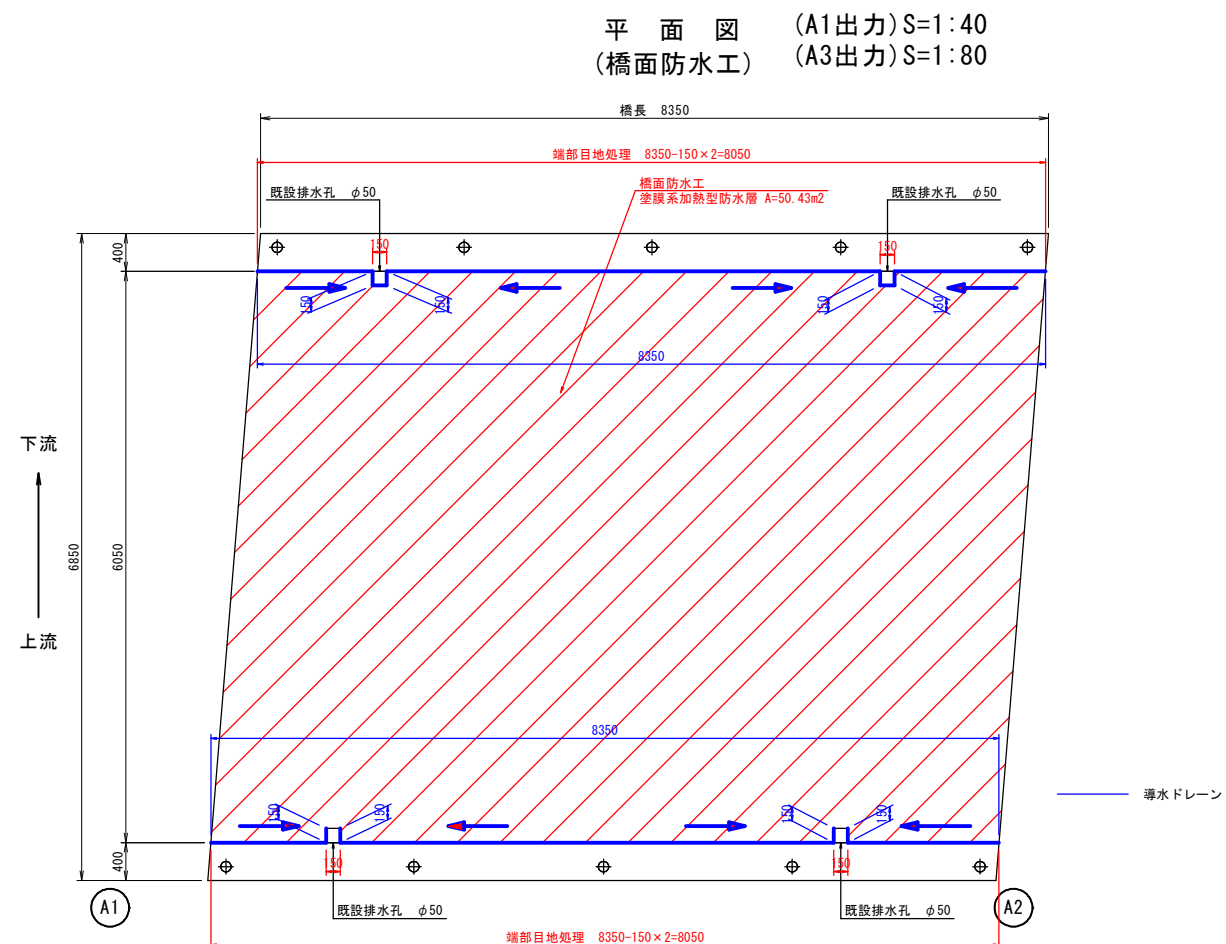
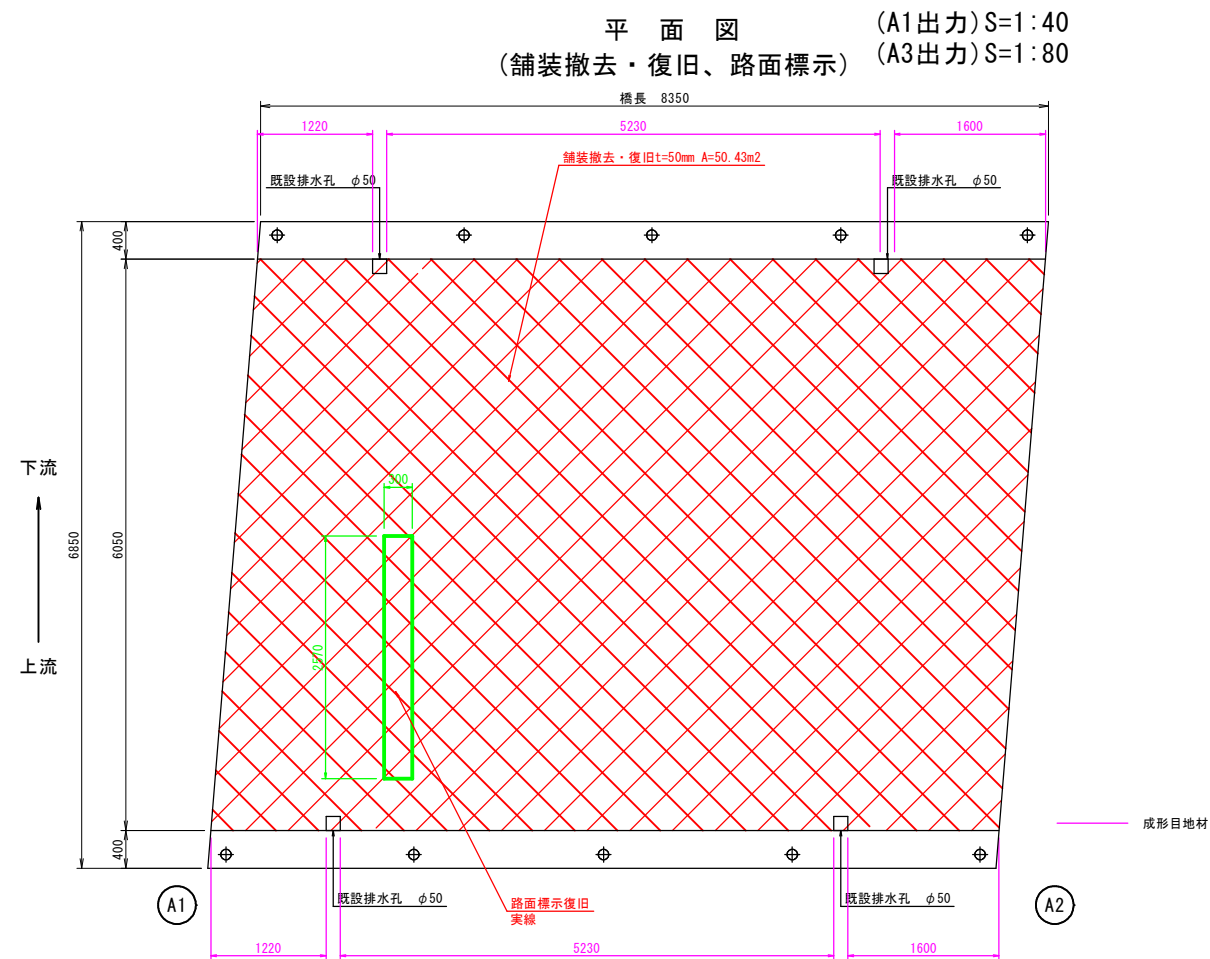
注1) 施工に際しては現地調査を行い、必要に応じて協議により補修内容・数量を決定すること。
注2) 既設橋形状および損傷状況は、梯子等の簡易的な足場上での調査、計測によって作成しているため、施工にあたっては、事前に形状等を再度確認すること

凡 例

ひびわれ注入工 (0.20~0.80mm)	
-----------------------	--

柳橋			
図面番号	第 13 号 14 枚内		
図面名称	市道観音寺1号線観音寺3号橋 ほか2橋りょう補修工事 柳橋 下部工補修図		
縮 尺	(A1出力) S=1:25	(A3出力) S=1:50	
製図年月日	令和 年 月 日		
写図年月日	令和 年 月 日		
米子市 都市整備部 道路整備課			

柳橋 路面工詳細図



数量表

工 種	名 称	形状・材質	単 位	数 量	備 考
橋面防水工	防 水 層	塗膜系加熱型防水層	m2	50.43	
	導水ドレーン	φ18	m	18.80	
	成型目地材	b=20mm	m	16.90	
	端部目地処理	シルバーメッシュ	m	16.10	

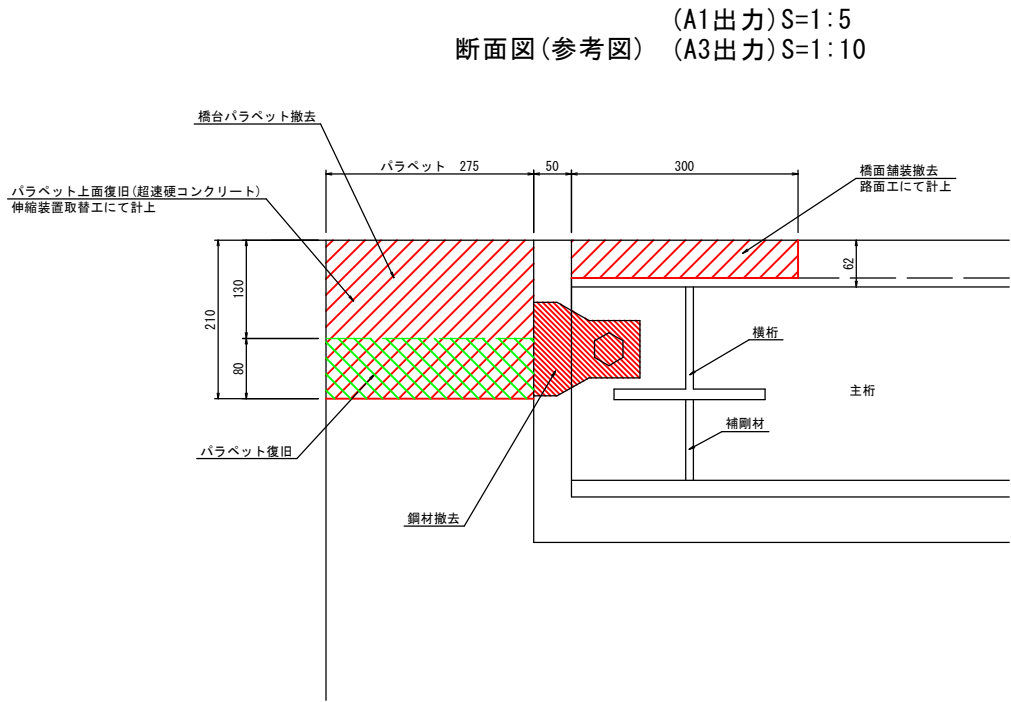
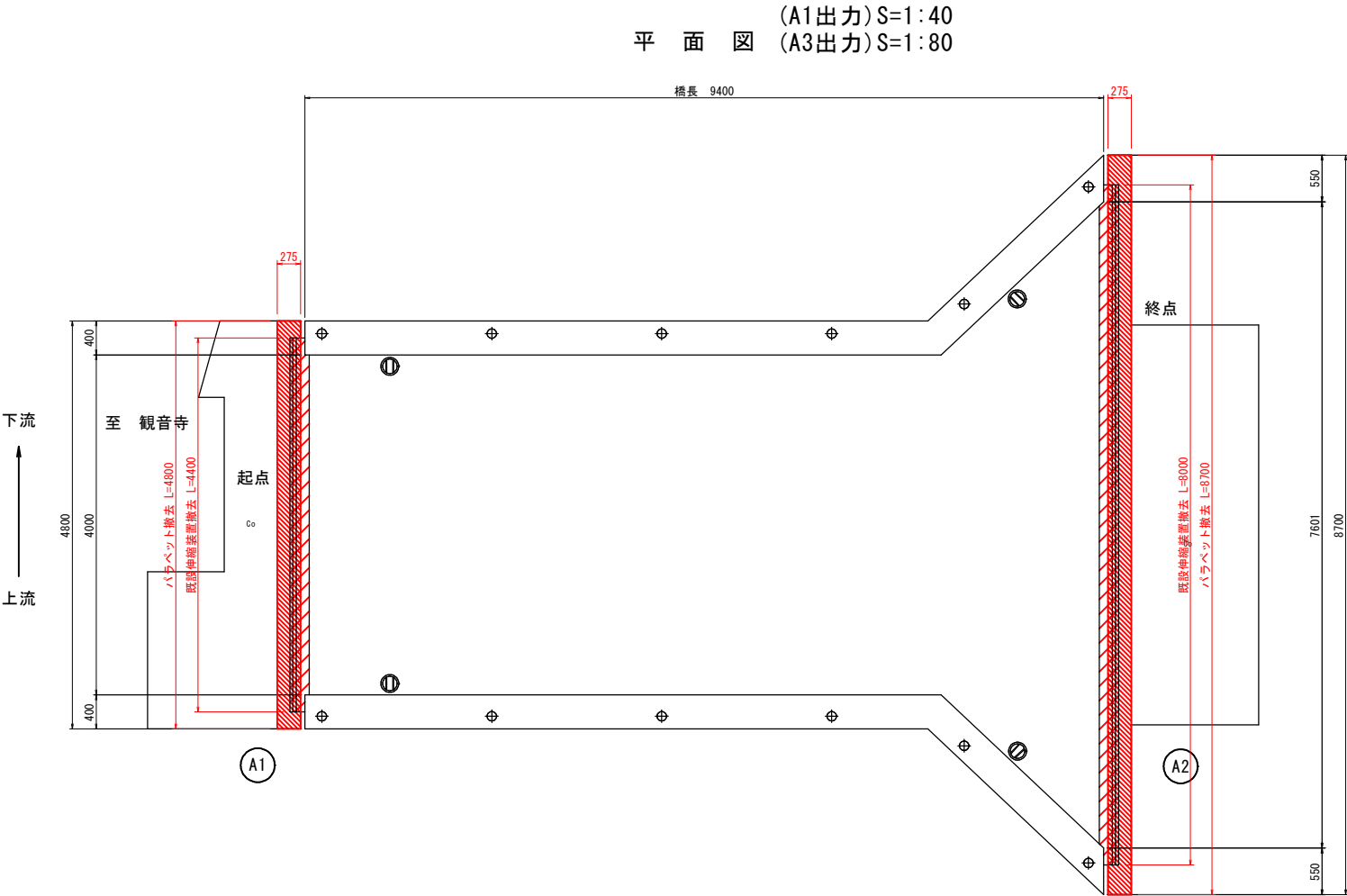
注記)
「防水層」は、全周鋪装分立ち上げて設置すること。
「防水層」と同等の性能を有する端部処理を行う場合は、この限りではない。

注記)

1. 既設排水孔に集水され、排水されるように導水ドレーンを設置すること

柳橋	
図面番号	第 14 号 14 枚内
図面名称	市道観音寺1号線観音寺3号橋 ほか2橋りょう補修工事 路面工詳細図
縮 尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 都市整備部 道路整備課	

観音寺3号橋 既設伸縮装置撤去図(参考図)



材料表							
品 名	仕 様	単 位	A1	A2	合 計	備 考	
既設伸縮装置撤去	鋼製スライドジョイント	m	4.000	7.600	11.600		
パラベット撤去		t	0.66	1.18	1.84	比重2.35t/m3	
		m3	0.28	0.50	0.78	0.275×0.21×4.80(A1側) 0.275×0.21×8.70(A2側)	
鋼材撤去	伸縮装置	箇所	4	4	8	主桁本数	
パラベット復旧	コンクリート	m3	0.11	0.19	0.30	0.275×0.08×4.80(A1側) 0.275×0.08×8.70(A2側)	
	型枠	m2	0.38	0.70	1.08	0.08×4.80(A1側) 0.08×8.70(A2側)	

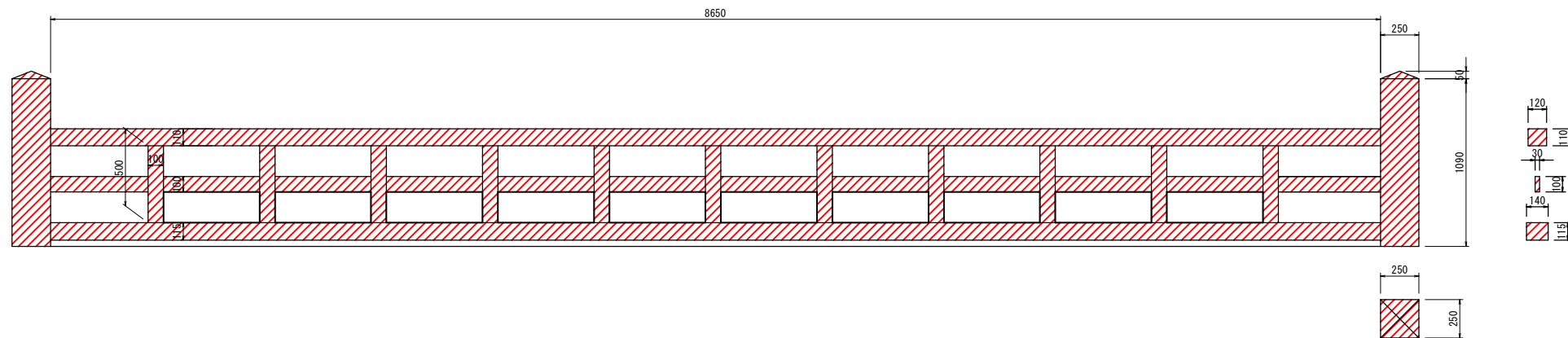
注記)
1. 形状寸法は、既往図書によるものではなく、近接して形状を計測し作図したものである。
したがって、事前に現地を再確認(実測)し、必要に応じて適宜修正を行うこと。
2. パラベット前面に確認されている鋼材の位置、根入れ等は推定である。
パラベット撤去時に形状を確認し、適宜修正を行うこと。

観音寺3号橋	
図 面 番 号	
図 面 名 称	観音寺3号橋 既設伸縮装置撤去図(参考図)
縮 尺	図示
製 図 年 月 日	令和 年 月 日
写 図 年 月 日	令和 年 月 日
米子市 都市整備部 都市整備課	

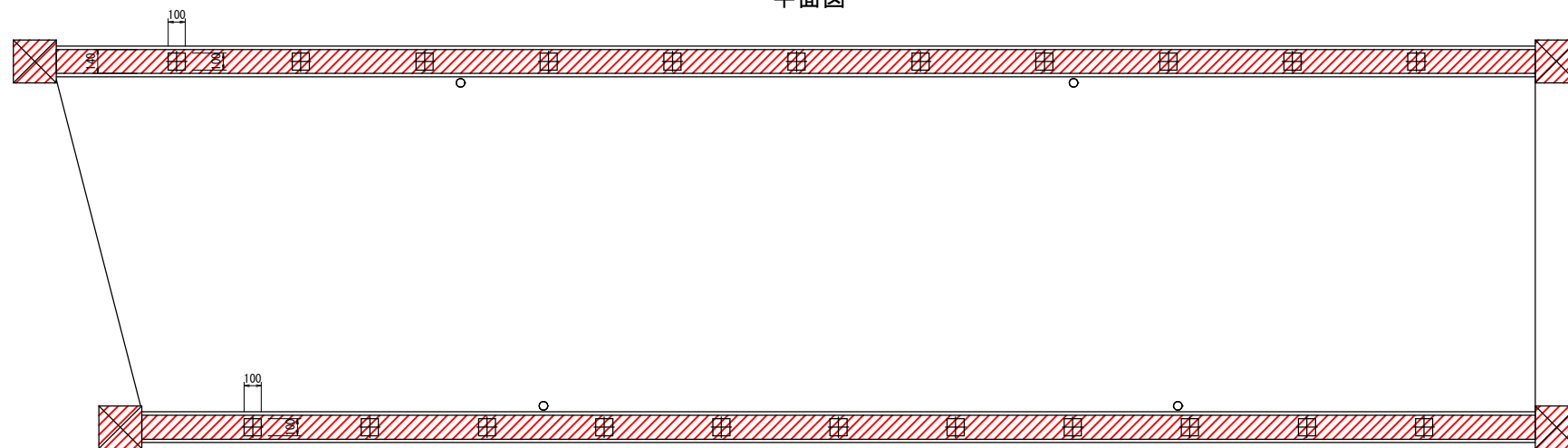
瑜伽堂橋 高欄撤去図（参考図）

(A1出力) S=1:20
(A3出力) S=1:40

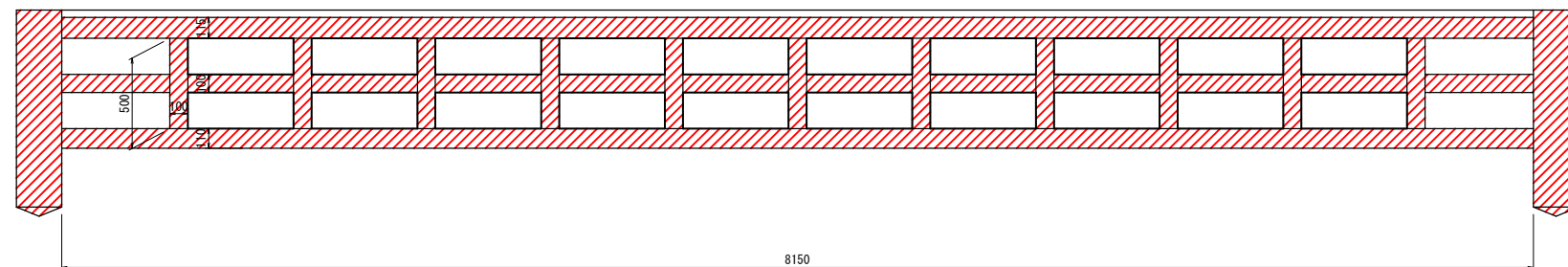
上流側側面図



平面图



下流側側面図



撤去数量

部位	数量 (t)	備考
親柱	0.670	$V=0.25 \times 0.25 \times (1.09+0.05) \times 4 \times 2.35$
高欄支柱	0.003	$V=0.01 \times 0.01 \times 0.50 \times 22 \times 2.35$
天端ビーム	0.521	$V=0.12 \times 0.11 \times (8.650+8.150) \times 2.35$
中間ビーム	0.118	$V=0.03 \times 0.10 \times (8.650+8.150) \times 2.35$
基礎	0.636	$V=0.14 \times 0.115 \times (8.650+8.150) \times 2.35$
合計	1.948	

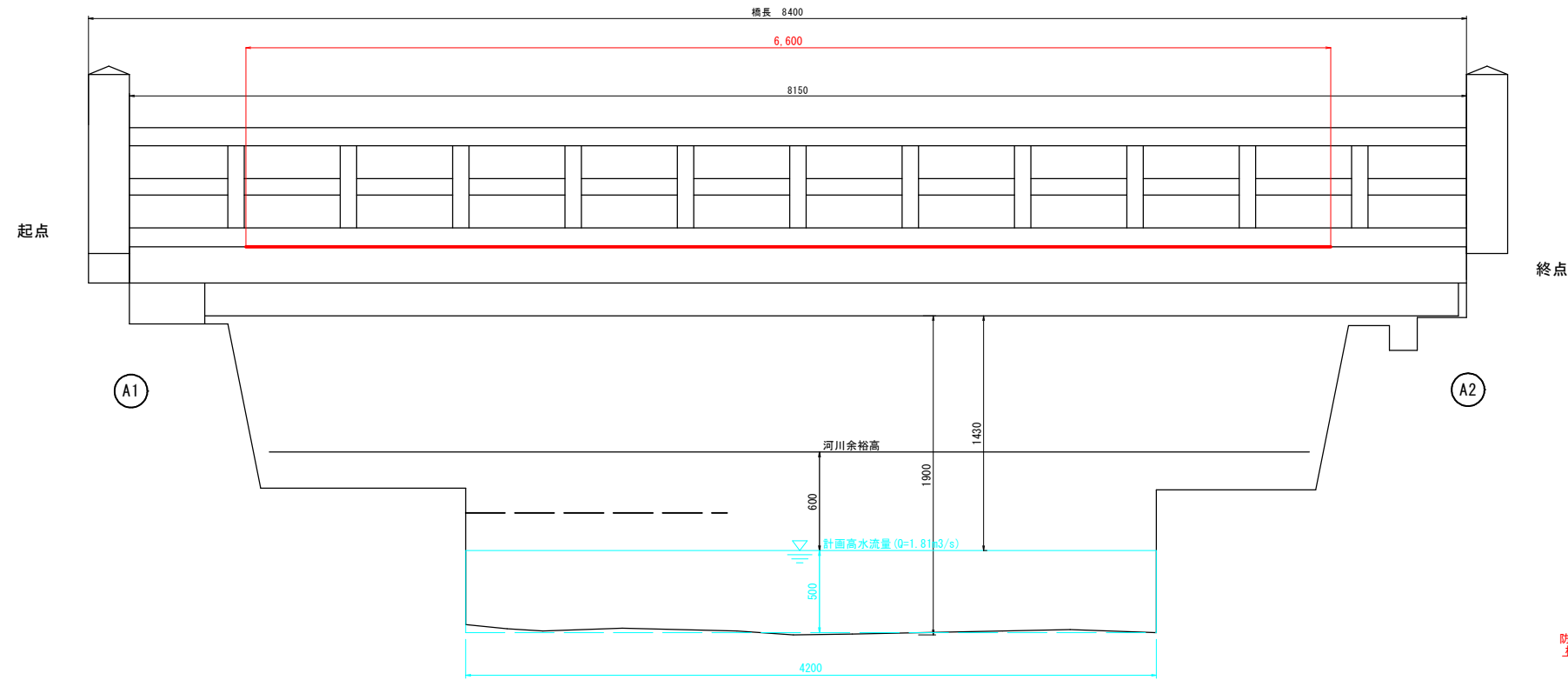
瑜伽堂橋

図面番号	
図面名称	瑜伽堂橋 高欄撤去図 (参考図)
縮 尺	(A1出力)S=1:20 (A3出力)S=1:40
製図年 月 日	令和 年 月 日
写図年 月 日	令和 年 月 日
米子市 都市整備部 道路整備課	

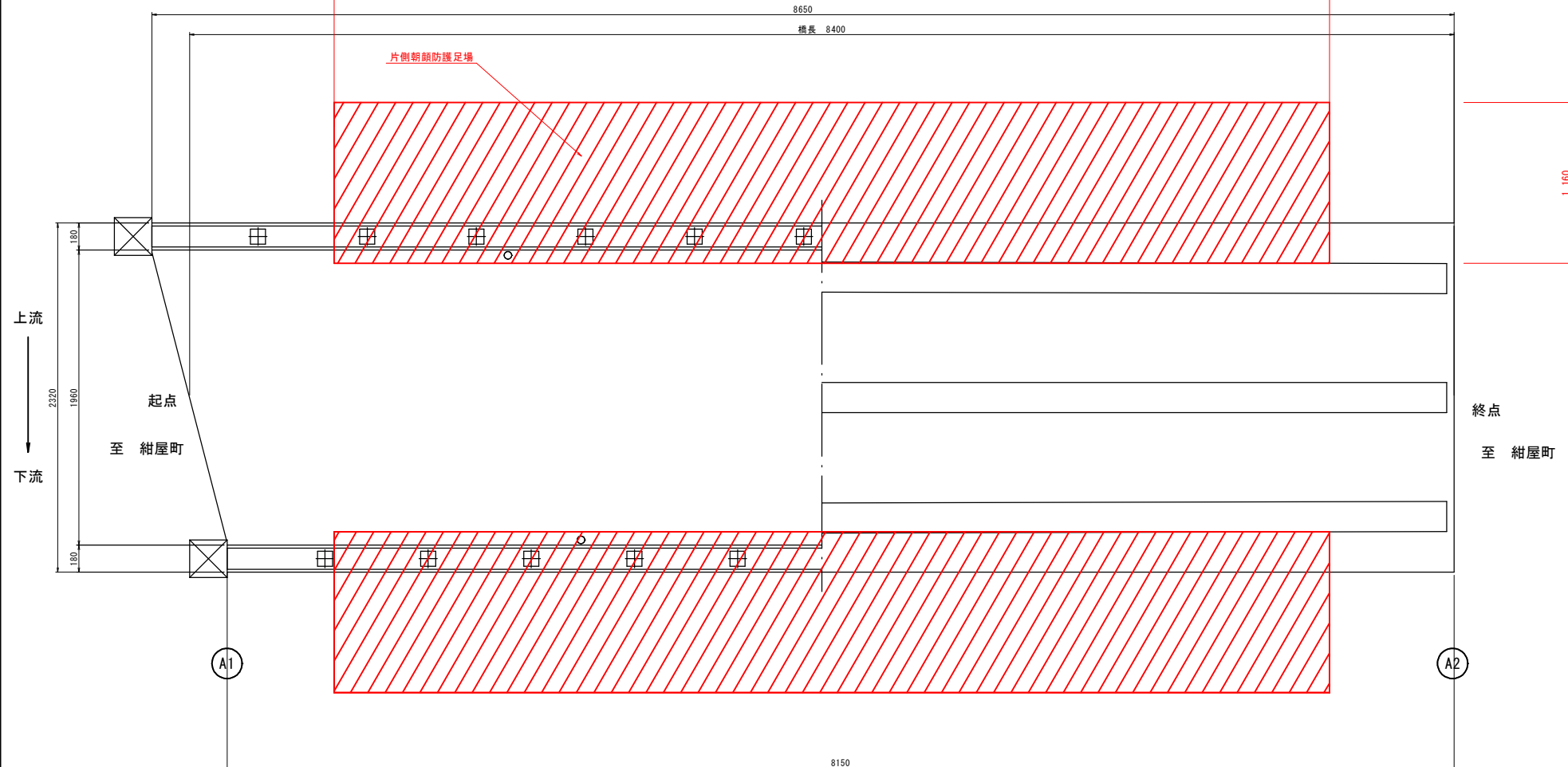
瑜伽堂橋 施工計画図(参考図)

(A1出力) S=1:20
(A3出力) S=1:40

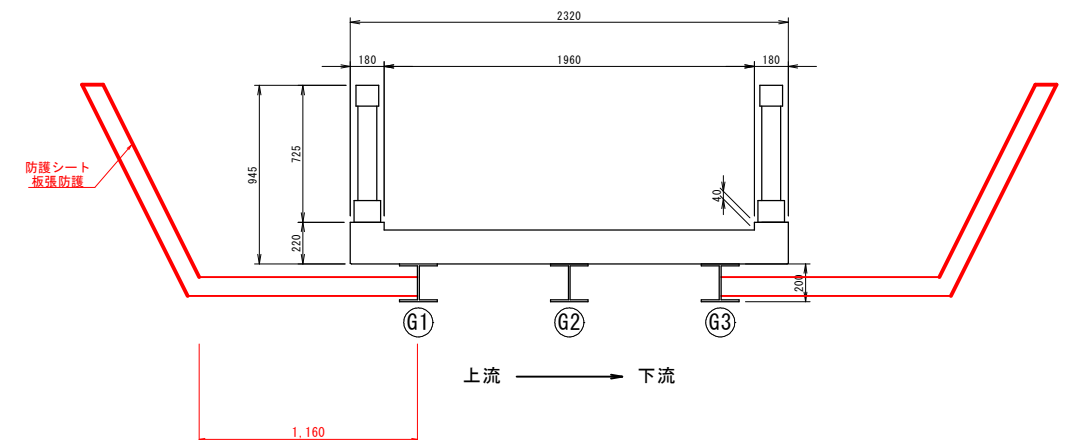
側 面 図



平面图



断面図



仮設工 数量用

工 種	規 格	單 位	數 量
高欄取替用足場	地覆補修足場	m2	15.3

瑜伽堂橋

図面番号	
図面名称	瑜伽堂橋 施工計画図 (参考図)
縮 尺	(A1出力)S=1:20 (A3出力)S=1:40
製図年 月 日	令和 年 月 日
写図年 月 日	令和 年 月 日
米子市 都市整備部 道路整備課	